



AQUOS ケータイ SH-01J

クイックスタートガイド '16.9

はじめに

「SH-01J」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

操作方法を確認する

クリックスタートガイド（本体付属品）

基本的な機能の操作について説明しています。

取扱説明書（本端末のアプリ）

機能の詳しい案内や操作について説明しています。

待受画面で□▶ [ツール] ▶ [取扱説明書]

取扱説明書（PDFファイル）

機能の詳しい案内や操作について説明しています。

ドコモのホームページでダウンロード

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/sh01j/index.html>

※ 本書の最新情報もダウンロードできます。

なお、URLおよび掲載内容については、
将来予告なしに変更することがあります。

- 本書に記載している画面やイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書で記載しているキーは、実際のデザインとは異なります。
- 本書では、主に本体色「Blue Black」の場合で説明しています。
- 本書の本文中においては、「SH-01J」を「本端末」または「端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書ではmicroSDカード、microSDHCカード、microSDXCカードを、「microSDカード」または「microSD」と記載しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

本体付属品



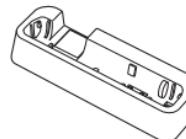
SH-01J本体（保証書付き）



リアカバー SH76



電池パック SH44



卓上ホルダ SH49



クイックスタート
ガイド

- 本端末に対応するオプション品（別売）は、ドコモのオンラインショップでも確認、購入いただけます。

<https://www.mydocomo.com/onlineshop/options/index.html>

目次

本端末のご利用について	3
安全上のご注意（必ずお守りください）	5
取り扱い上のご注意	18
防水／防塵／耐衝撃性能	24

ご使用前の確認と設定

各部の名称と機能	30
基本操作	33
ドコモnanoUMFカード	42
電池パック	44
充電	45
電源を入れる／切る	48
文字入力	48
初期設定	51
セキュリティ	52

電話

電話をかける	55
電話を受ける	56
通話中の操作	57
リダイヤル／着信履歴	58
音声・伝言メモ	58
電話帳	59

メール／ウェブブラウザ

ドコモメール	61
SMS	63
ウェブブラウザ	64

カメラ

カメラをご利用になる前に	65
静止画の撮影	66
動画の撮影	67

付録／索引

microSDカード（外部ストレージ）	69
トラブルシューティング（FAQ）	71
オールリセット	74
保証とアフターサービス	75
ソフトウェア更新	77
Declaration of Conformity	78
Inquiries	80
輸出管理規制	81
知的財産権について	81
SIMロック解除	85
索引	86

本端末のご利用について

- 本端末はLTE・W-CDMA・GSM／GPRS・無線LAN方式に対応しています。
- 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かないところ、屋外でも電波の弱いところ、LTEサービスエリアおよびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが4本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいません。しかし、LTE・W-CDMA・GSM／GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- 本端末は音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪いところへ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本端末に登録された情報内容（電話帳、スケジュール、メモ、音声・伝言メモなど）は、定期的にメモをとったり、microSDカードやパソコンなどの外部記録媒体に保管してくださいようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリやアクセスしたサイトなどによっては、お客様の端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用されるアプリやサイトなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
- 本端末は、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- microSDカードや端末の空き容量が少ない場合、起動中のアプリが正常に動作しなくなることがあります。その場合は保存されているデータを削除してください。
- 本端末はiモードのサイト（番組）への接続、iアプリなどには対応しておりません。
- spモード、mopera Uおよびビジネスmoperaインターネット以外のプロバイダはサポートしておりません。
- お客様の電話番号（自局番号）は、待受画面で $\text{[回転]} \rightarrow \text{[プロフィール]}$ で確認できます。
- 公共モード（ドライブモード）には対応しておりません。

- 本端末では、マナーモードに設定中でも、着信音、操作音、各種通知音以外の動作音声（カメラのシャッター音など）は消音されません。
- 本端末は、データの同期や最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信など一部自動的に通信を行う仕様となっています。また、アプリのダウンロードや動画の視聴などデータ量の大きい通信を行うと、パケット通信料が高額になりますので、パケットパック／パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi接続中であってもパケット通信料が発生する場合があります。
- 本端末のソフトウェアを最新の状態に更新することができます（☞P.77「ソフトウェア更新」）。
- 紛失に備え、画面のロックを設定し端末のセキュリティを確保してください。
- 万が一紛失した場合は、SNSなどのサービスを他の人に利用されないように、パソコンより各種アカウントのパスワードを変更してください。
- アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- Google™が提供するサービスについては、Google Inc.の利用規約をお読みください。またその他のウェブサービスについては、それぞれの利用規約をお読みください。
- 利用規約などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- テザリングのご利用には、パケットパック／パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- ご利用時の料金など詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られておりますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 本端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。本端末の比吸收率（SAR）については、本端末に搭載の「取扱説明書」アプリ（eトリセツ）またはドコモのホームページ掲載の取扱説明書（PDFファイル）をご覧ください。さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、ドコモのホームページをご覧ください。
<https://www.nttdocomo.co.jp/product/sar/>

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

！危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷（※ ¹ ）を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
！警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷（※ ¹ ）を負う可能性が想定される」内容です。
！注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷（※ ² ）を負う可能性が想定される場合および物的損害（※ ³ ）の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指します。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。 禁止
	分解してはいけないと示す記号です。 分解禁止
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないと示す記号です。 水濡れ禁止
	濡れた手で扱ってはいけないと示す記号です。 濡れ手禁止
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。 指示



電源プラグをコンセントから抜いて
いたぐことを示す記号です。
を抜く

「安全上のご注意」は、下記の7項目に分けて説明しています。

- 本端末、電池パック、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモnanoUIMカードの取り扱いについて (共通) P.6
- 本端末の取り扱いについて P.9
- 電池パックの取り扱いについて P.12
- アダプタ、卓上ホルダの取り扱いについて P.13
- ドコモnanoUIMカードの取り扱いについて P.15
- 医用電気機器近くでの取り扱いについて P.15
- 材質一覧 P.16

本端末、電池パック、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモnanoUIMカードの取り扱いについて (共通)

△危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水／防塵性能については以下をご参照ください。

☞P.24 「防水／防塵／耐衝撃性能」



禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

☞ P.24 「防水／防塵／耐衝撃性能」



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

☞ P.24 「防水／防塵／耐衝撃性能」



水濡れ禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

☞ P.24 「防水／防塵／耐衝撃性能」



指示

オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご使用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください（おサイフケータイ ロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください）。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜く。
- 本端末の電源を切る。
- 電池パックを本端末から取り外す。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水／防塵性能については以下をご参照ください。

☞ P.24 「防水／防塵／耐衝撃性能」



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤って飲み込んだり、けが、感電などの原因となります。



指示

本端末を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようご注意ください。

アプリ、通話、データ通信、テレビや動画視聴など、長時間の使用や充電中は、本端末や電池パック・アダプタの温度が高くなることがあります。

温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどの原因となります。

本端末の取り扱いについて

⚠ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイ内部の物質などが目や口の中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

ディスプレイ内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。

目に悪影響を及ぼすなどの原因となります。



禁止

赤外線通信利用時に、赤外線ポートを赤外線装置のついた家電製品などに向けて操作しないでください。

赤外線装置の誤動作により、事故などの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本端末内のドコモnanoUIMカードスロットやmicroSDカードスロットに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、ドコモnanoUIMカードやmicroSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本端末に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

音量が大きすぎたり、長時間連続して使⽤したりすると難聴などの原因となります。

また、周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。

本人や他の人、周囲の物に当たり、けがなどの事故の原因となります。



禁止

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本端末をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合には、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

リアカバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。

リアカバーが破損し、けがなどの原因となります。



禁止

リアカバーを取り付けるときは、指を挟まないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

リアカバーを外したまま使用しないでください。

やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体质や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については以下をご参照ください。

☞ P.16 「材質一覧」



指示

本端末を開閉する際は、指などの体の一部を挟まないようご注意ください。けがなどの原因となります。



指示

本端末の受話口／スピーカー部、カメラ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

⚠ 危険



禁止

金属片（ネックレスやヘアピンなど）や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

電池パックを本端末にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パックを本端末に取り付けるときは、電池パックの向きが正しいかを確かめてください。

誤った向きで取り付けると、電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パック内部の物質などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

電池パック内部の物質などの影響により、失明などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パックが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

！注意



禁止

電池パック内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

発火による火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただき、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

アダプタ、卓上ホルダの取り扱いについて

！警告



禁止

アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタや卓上ホルダは、風呂場などの温気の多い場所では使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。



禁止

コンセントやアクセサリーソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタに海外旅行用の変圧器（トルペルコンバーター）を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本端末にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電源プラグ、卓上ホルダに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

海外で使用可能なACアダプタ：

AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

DCアダプタ：DC12V・24V（マイナスアース車専用）



指示

DCアダプタのヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。

指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書をご確認ください。



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

アダプタをコンセントやアクセサリーソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末にアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電源プラグ
を抜く

使用しない場合は、アダプタの電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電源プラグ
を抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が入った場合は、直ちに電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いてください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグ
を抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントやアクセサリーソケットにつないだ状態でアダプタに長時間触れないでください。

やけどなどの原因となります。



ドコモnanoUIMカードの取り扱いについて



指示

ドコモnanoUIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。けがなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

端末

使用箇所	材質／表面処理
外装（メインディスプレイ面）	アクリル樹脂+PC樹脂／ハードコート
外装（サブディスプレイ面）	アクリル樹脂／ハードコート
外装（ディスプレイ面の側面）	PA樹脂（ガラス入り）／塗装、ハードコート
外装（キー面）	UV硬化樹脂
外装（キー面の側面）	PA樹脂（ガラス入り）／塗装、ハードコート
外装（ヒンジ部）	上側：PA樹脂（ガラス入り）／塗装、ハードコート 下側：PC樹脂+ABS樹脂／塗装、ハードコート
外装（ヒンジ部の側面）	PC樹脂+ABS樹脂／塗装、ハードコート
外装（アンテナ部）	PC樹脂+ABS樹脂（ガラス入り）／金メッキ+塗装
外装（ネジ）	SUS
外装（電池収納面シール）	PET樹脂
外装（電池収納面金属部）	洋白

使用箇所	材質／表面処理
カメラパネル	アクリル樹脂／ハードコート
操作キー（飾りを含む）	UV硬化樹脂
サイドキー	PC樹脂／塗装、ハードコート
クリックオープンボタン（樹脂部）	PC樹脂
クリックオープンボタン（金属部）	アルミニウム／アルマイト処理
充電端子	SUS／金メッキ
外部接続端子（樹脂部）	PA樹脂
外部接続端子（金属部）	SUS+銅合金／錫メッキ、金メッキ
赤外線ポート	アクリル樹脂
microSDカードスロットカバー	SUS
microSDカードスロット（金属部）	銅合金／金メッキ
microSDカードスロット（樹脂部）	LCP樹脂
ドコモnanoUIMカードスロットカバー	SUS
ドコモnanoUIMカードスロット（金属部）	銅合金／金メッキ
ドコモnanoUIMカードスロット（樹脂部）	LCP樹脂
電池端子（コネクタ本体）	PA4T
電池端子	銅合金／金メッキ
当たりカバー	UV硬化樹脂
外装（電池収納部）	PA樹脂（ガラス入り）

リアカバー SH76

使用箇所	材質／表面処理
リアカバー本体（パッキン含む）	PC樹脂（ガラス入り）+シリコンゴム／塗装、ハードコート、印刷

電池パック SH44

使用箇所	材質／表面処理
電池パック本体	PC樹脂
端子部	銅合金／金メッキ
水濡れシール	上質紙／PET樹脂
ラベル	PET樹脂／マットニス印刷

卓上ホルダ SH49

使用箇所	材質／表面処理
卓上ホルダ本体（上ケース／下ケース）	ABS樹脂
取り付けラベル	ポリエチル樹脂／印刷+PET樹脂
端子レバー	POM樹脂
ロックレバー	POM樹脂
充電端子	銅合金／金メッキ
接続端子の金属部	SUS+銅合金／錫メッキ、金メッキ
ネジ	鉄／メッキ
ゴム足	ウレタン樹脂
製造ロットラベル	紙／印刷+PET樹脂

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- SH-01Jは防水／防塵性能を有しておりますが、本端末内部に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や粉塵などの異物を入れたり、付属品、オプション品にこれらを付着させたりしないでください。

電池パック、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモ nanoUIMカードは防水／防塵性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付いている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判断した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめ了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。

- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。

- ・乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
- ・ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- ・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

- 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、

端子を乾いた綿棒などで拭いてください。

また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。

- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

- 本端末や電池パックなどに無理な力がかかるないように使用してください。

多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。

また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、破損、故障の原因となります。

- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。

傷つくことがあります、故障、破損の原因となります。

- オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。

指定のオプション品以外を使用した場合、破損、故障の原因となります。

- 対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

- 本端末を落としたり、衝撃を与えるたりしないでください。

故障、破損の原因となります。

本端末についてのお願い

- 極端な高温、低温は避けてください。

温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。

- 一般的の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、microSDカード、パソコン、クラウドなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあるとしても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
故障、破損の原因となります。
- ストラップなどを挟んだまま、本端末を閉じないでください。
故障、破損の原因となります。
- 使用中、充電中、本端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- リアカバーを外したまま使用しないでください。
電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- ディスプレイやキーのある面に、極端に厚みのあるシールやラベルなどを貼らないでください。
本端末を開閉する際にラベルやシールなどが引っかかり、故障、破損、誤動作の原因となります。
- microSDカードの使用中は、本端末の電源を切らないでください。

- データの消失、故障の原因となります。
- 磁気カードなどを本端末に近づけたり、挟んだりしないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 本端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- 本端末の表面にアルミ材を使用しております。
アルミは柔らかい素材のため、打痕・擦り傷が残りやすくなっていますので、ご注意ください。

電池パックについてのお願い

- 電池パックは消耗品です。
使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
本端末が電池パックの膨らみによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。

- 電池パックを保管される場合は、次の点にご注意ください。
 - ・ フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
 - ・ 電池残量なしの状態（本端末の電源が入らない程消費している状態）での保管
 電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
 保管に適した電池残量は、目安として電池残量が40パーセント程度の状態をおすすめします。
- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

アダプタについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - ・ 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタが温かくなることがあります、異常ではありません。そのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。

- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
 故障の原因となります。

ドコモnanoUIMカードについてのお願い

- ドコモnanoUIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにドコモnanoUIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- お客様ご自身で、ドコモnanoUIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
 万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保護のため、不要になったドコモnanoUIMカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
 データの消失、故障の原因となります。
- ドコモnanoUIMカードを落としたり、衝撃を与えるたりしないでください。
 故障の原因となります。

- ドコモnanoUIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
故障の原因となります。
- ドコモnanoUIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けないでください。
故障の原因となります。

Bluetooth®機能を利用する場合のお願い

- 本端末は、Bluetooth機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 周波数帯について
Bluetooth機能が利用する周波数帯は、待受画面で[④]▶[設定]▶[その他]▶[端末情報]▶[認証]で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。



- ① 2.4 : 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。

- ② FH : 変調方式がFH-SS方式であることを示します。
 - ③ 1 : 想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
 - ④ XX : 変調方式がその他の方式であることを示します。
 - ⑤ 4 : 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
 - ⑥ [REDACTED] : 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。
- Bluetooth機器使用上の注意事項
本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。
1. 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 2. 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
 3. その他、ご不明な点につきましては、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

無線LAN（WLAN）についてのお願い

- 無線LAN（WLAN）は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。
- 無線LANについて
電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
 - 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。
- 周波数帯について
WLAN搭載機器が使用する周波数帯は、待受画面で➡▶【設定】▶【その他】▶【端末情報】▶【認証】で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。



- ① 2.4 : 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
 - ② DS : 変調方式がDS-SS方式であることを示します。
 - ③ OF : 変調方式がOFDM方式であることを示します。
 - ④ 4 : 想定される干渉距離が40m以下であることを示します。
 - ⑤ ■■■■ : 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
- 本端末の無線LANで設定できるチャネルは1～13です。これ以外のチャネルのアクセスポイントには接続できませんので、ご注意ください。利用可能なチャネルは国により異なります。航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- 2.4GHz機器使用上の注意事項
WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

電波障害自主規制について

- 本製品は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本製品の銘板シールに表示しております。

FeliCaおよびNFCリーダー／ライターについて

- 本端末のFeliCaおよびNFCリーダー／ライター、P2P機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を利用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のリーダー／ライター、P2P機能をご利用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を利用する無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- 航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。ご利用の国によっては利用が制限されている場合があります。
その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。

本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク㊁」が本端末の電子銘板に表示されています。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。

待受画面で□▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [端末情報] ▶ [認証]

本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。

技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。

ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。

- 本端末のFelicaリーダーおよびNFCリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。

ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

防水／防塵／耐衝撃性能

SH-01Jは、リアカバーを取り付けた状態でIPX5^{*1}、IPX8^{*2}の防水性能、IP5X^{*3}の防塵性能を有しています。また、MIL 規格に準拠する試験^{*4}をクリアした耐衝撃構造を採用しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル/分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところにSH-01Jを静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直徑75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

※4 MIL規格準拠
米国国防総省が制定したMIL-STD-810G Method 516.7 : Shock-ProcedureIVに準拠した規格において、高さ1.22mから合板（ラワン材）に製品を26方向で落下させる試験を実施しています。

- すべての衝撃に対して保証するものではありません。日常生活における使用でございません。

の耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本体の性能に異常がなくとも落下衝撃にて傷などが発生します。

SH-01Jが有する防水／防塵性能でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます（1時間の雨量が20mm程度）。
- 汚れを洗い流すことができます。洗うときは、やや弱めの水流（6リットル/分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。リアカバーを取り付けた状態で、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください（☞P.28「水に濡れたときの水抜きについて」）。
- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。

ご利用にあたって

防水／防塵性能を維持するために、必ず次の点を確認してください。

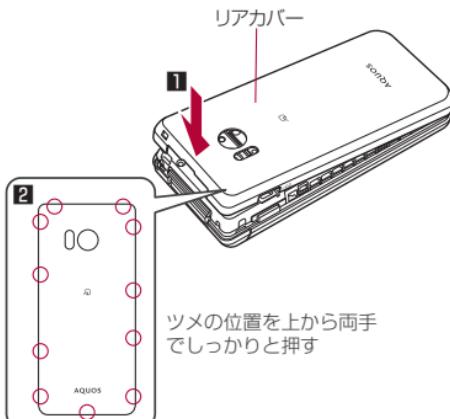
- リアカバーをしっかりと閉じてください。開閉するときは、ゴムパッキンに無理な力を加えないように注意してください。
- リアカバーが浮いてないように完全に閉じたことを確認してください。

● 防水／防塵性能を維持するため、リアカバーはしっかりと閉じる構造となっております。無理に開けようすると爪や指などを傷つける可能性がありますので、ご注意ください。

■ リアカバーの取り付けかた

1 リアカバーの向きを確認して本端末に合わせるように装着し（1）、○部分をしっかりと押す（2）

- リアカバーの裏側に、11箇所に取り付け用のツメが付いています。本端末とリアカバーにすき間が生じないように、ツメの位置を上から両手でしっかりと押して取り付けてください。

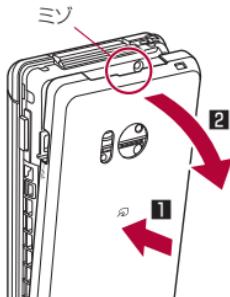


ツメの位置を上から両手でしっかりと押す

■ リアカバーの取り外しかた

1 リアカバーの中央部を押さえながら (1)、リアカバーのミゾに指先をかけ、 取り外す(2)

- リアカバーはしっかり閉じる構造となっております。取り外しにくい場合は、本体とリアカバーのすき間に指先をかけてリアカバーを持ち上げ、すき間を広げてから取り外してください。



● 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は端末をお預かりして有料にて承ります。ドコモ指定の故障取扱窓口にお持ちください。

注意事項

- 手が濡れているときや端末に水滴がついているときには、リアカバーの取り付け／取り外しはしないでください。
- リアカバーはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、液体や粉塵が入る原因となります。
- リアカバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態でドコモ指定の故障取扱窓口へご連絡ください。
- リアカバーと本体の接触面のゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。ゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、ドコモ指定の故障取扱窓口へご連絡ください。
- リアカバーのすき間に、先の尖ったものを差込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、液体や粉塵が入る原因となります。
- リアカバーが破損した場合は、リアカバーを交換してください。破損箇所から内部に液体や粉塵が入り、感電や電池の腐食などの故障の原因となります。
- 水中で端末を使用（開閉、キー操作を含む）しないでください。故障の原因となります。

- 規定以上の強い水流（6リットル/分を超える）を直接当たらないでください。SH-01JはIPX5の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。
- 常温（5℃～35℃）の水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。常温の水以外の液体をかけたり、浸けたりした場合は、そのまま使用せず、常温の水で洗ってください。
- 洗濯機などで洗わないでください。
- 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へ移動するときは端末が常温になってから持ち込んでください。
- 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水には絶対に浸けないでください。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- 海水には浸けないでください。
- 砂／泥の上に直接置かないでください。
- 万が一、塩水や海水、飲料、調味料、食品、泥や土などの異物が付着した場合には、すぐに洗い流してください。
乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 端末は水に浮きません。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- 送話口／マイク、受話口／スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となる恐れがあります。

- 送話口／マイク、受話口／スピーカー、空気穴、外部接続端子などを尖ったものでつつかないでください。
- 付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。付属の卓上ホルダに端末を差し込んだ状態の場合、ACアダプタ（別売）を接続していない状態でも、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。



せっけん/
洗剤／入浴剤



海水



プール



温泉



砂／泥

- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

水に濡れたときの水抜きについて

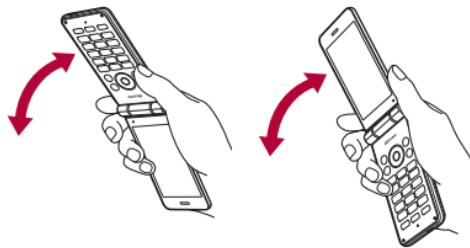
端末を水に濡らした場合、拭き取れなかった水があとから漏れてくる場合がありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

1 端末表面の水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取る

- ストラップを付けている場合は、ストラップも十分乾かしてください。



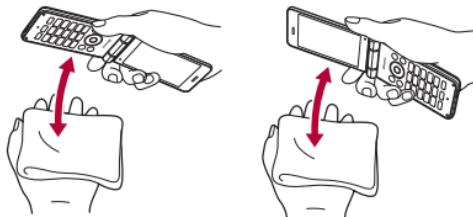
2 端末のヒンジ部をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る



外部接続端子の水抜き
のために外部接続端子
を下にして振る

3 送話口／マイク、受話口／スピーカー、キー、空気穴、ヒンジ部、外部接続端子、ストラップ取り付け口などのすき間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに端末を軽く押し当てて拭き取る

- 各部の穴に水が溜まっていることがありますので、開口部に布などを当て、軽くたたいて水を出してください。



4 端末から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、しばらく自然乾燥させる

- 水を拭き取ったあとに本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ことがあります。
- 水が抜けない場合は音が聞こえづらいためありますので、再度布などを当て、軽くたたいて水を出してください。

充電のとき

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 端末に水滴や異物が付着していないか確認してください。異物が付着している場合は、すぐに洗い流してください。また、濡れている場合や水に濡れたあとは、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取り、しばらく自然乾燥させてから、卓上ホルダに差し込んでください。

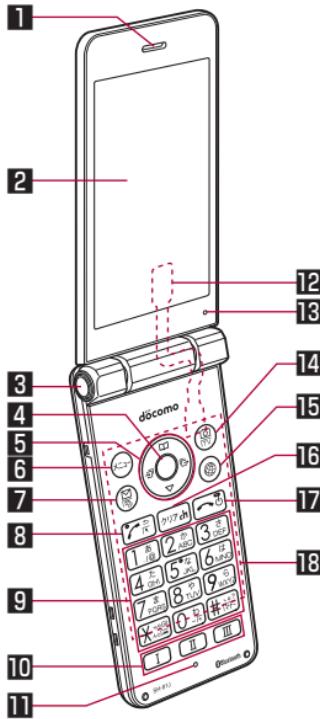
警告

端末が濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。

- 端末は防水／防塵性能を有しておりますが、ACアダプタ（別売）は防水／防塵性能を有しておりません。濡れたり汚れたりしている状態でmicroUSBプラグを挿入すると、端末やmicroUSBプラグに付着した水分や異物などにより、充電ショートによる異常発熱、故障、火災、やけどの原因となります。
- 濡れた手でACアダプタ、卓上ホルダに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタ、卓上ホルダは、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。

ご使用前の確認と設定

各部の名称と機能



① 受話口／スピーカー

- 通話中の相手の声や、着信音や音楽、ハンズフリー通話中の相手の声などが聞こえます。
- 本製品は受話口とスピーカーを兼用しています。通話中のスピーカーホン切換後もしくは通話終了後に、耳元でスピーカーから大きな音が鳴らないよう、徐々に設定した音量まで上ります。

② メインディスプレイ

③ クイックオープンボタン

- ボタンを押すと端末を開くことができます。
- ◎：決定キー
- 項目を選択／決定します。
- 待受画面で押すと、フォーカスモードになります。

⑤ ◎◎◎◎：方向キー

- カーソルを移動して項目を選びます。
- 操作の説明では、◎、□、▢と表記する場合があります。
- 待受画面で次のキーを押すと以下の機能を起動できます。
 - ◎：着信履歴一覧画面の表示
 - ▢：リダイヤル一覧画面の表示
 - ▢：電話帳の表示
 - ◎：フォーカスモードの利用

⑥ ☰：メニューキー

- メニューの表示や、操作ガイドに表示されるメニューの機能を利用します。

⑦ ☐：メールキー

- メールの起動や、操作ガイドに表示されるメニューの機能を利用します。
- 待受画面で1秒以上押すと、メールの問い合わせを行います。

8 [] : 発信キー

- 電話をかけたり、受けたりします。
- 待受画面で押すと、電話番号入力画面を表示します。
- 対応する機能やアプリを起動中に1秒以上押すと、タッチクルーザーEXの有効／無効を切り替えます。

9 ①～⑨、[]、⑩、[] : ダイヤルキー

- 電話番号や文字を入力します。
- ノーマルメニューの場合は、メニューの項目番号（①、②、③など）に対応するダイヤルキーを押すと機能やアプリを選択できます。
- 待受画面で[]キーを1秒以上押すと、ドライブマナーを設定／解除できます。
- 待受画面で⑩キーを1秒以上押すと、「+」を入力できます。
- 待受画面で[]キーを1秒以上押すと、マナーモードを設定／解除できます。

10 ①②③ : クイック起動キー

11 送話口／マイク

- 通話中に自分の声を伝えたり、音声の録音時に使用したりします。

12 テレビアンテナ*

13 空気穴

- 端末内の余分な空気を抜くための穴です。

14 [] : カメラキー

- カメラの起動や、操作ガイドに表示されるメニューの機能を利用します。

15 [] : ブラウザキー

- Webメニューの表示や、操作ガイドに表示されるメニューの機能を利用します。

16 [クリア] : クリアキー

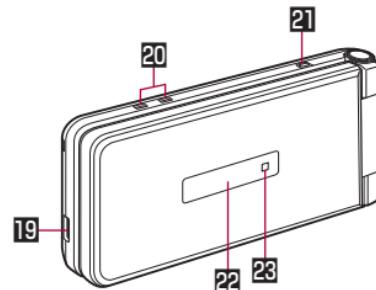
- 入力した文字や番号を削除したり、1つ前の画面に戻します。
- 待受画面で押すと、iチャネルのチャネル一覧を表示します。

17 [電源] : 電源／終了キー

- 2秒以上押して電源を入れます（☞P.48「電源を入れる／切る」）。
- 1秒以上押して電源を切る／再起動の操作（☞P.48「電源を入れる／切る」）、機内モードやマナーモードの設定／解除を行います。
- 起動中の機能を終了して待受画面を表示します。

18 タッチエリア（タッチクルーザーEX）

- タッチエリア（タッチクルーザーEX）については☞P.40「タッチクルーザーEXの利用」



19 外部接続端子

- 充電時やイヤホンマイク、パソコンなどの接続時に使用します。
接続するイヤホンマイクによっては、イヤホン変換アダプタ02（別売）が必要な場合があります。

20 充電端子

- 付属の卓上ホルダで充電するときに使用します。

21 ストラップ取り付け口

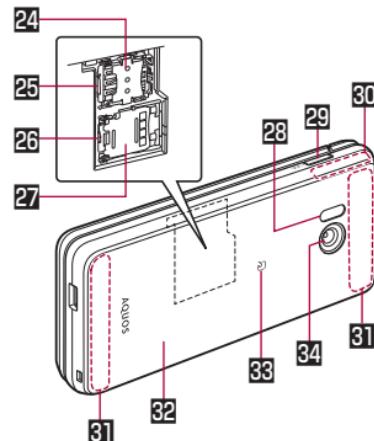
- ストラップを取り付ける場合は、リアカバーを取り外してから（☞P.26「リアカバーの取り外しかた」）、ストラップ取り付け口にストラップを通して、中のフックにストラップを掛けてリアカバーを取り付けてください（☞P.25「リアカバーの取り付けかた」）。

22 サブディスプレイ

- サブディスプレイについては☞P.39「サブディスプレイの見かた」

23 着信／充電ランプ

- 着信中や充電中などに点灯／点滅してお知らせします。



24 ドコモnanoUIMカードスロットカバー

25 ドコモnanoUIMカードスロット

26 microSDカードスロット

27 microSDカードスロットカバー

28 赤外線ポート

- 赤外線通信を利用するときに使用します。

29 ☰：サイドキー

- 最近使用したアプリの履歴を表示します。
- 端末を閉じた状態で押すと、サブディスプレイに時計や電池残量、歩数、通知情報などを表示します。
- 端末を閉じた状態で1秒以上押すと、マナーモードの設定／解除を行います。設定する場合は、直前に設定していたマナーモードに切り替えます。

30 GPS／Bluetooth／Wi-Fiアンテナ*

31 LTE／FOMAアンテナ*

32 リアカバー

- リアカバーの内側にある黒いシールは、はがさないでください。シールをはがすと、おサイフケータイをご利用いただけません。

33 フタマーク

- ICカードが搭載されています（取り外しはできません）。

34 カメラ

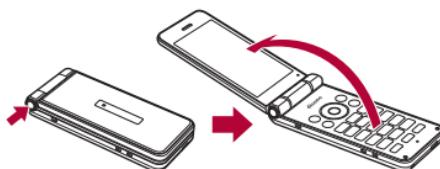
- 静止画や動画を撮影するときに使用します。

*アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと品質に影響をおよぼす場合があります。

クイックオープンボタン

ボタンを押すと端末を開くことができます。

- ボタンを使用しないで、開くこともできます。

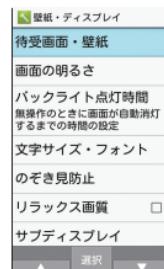


基本操作

項目の選択やメニューの操作、ディスプレイやアイコンの見かたなど、端末の操作について説明します。

■ 項目の選択（カーソルの合わせかた）

●で項目にカーソルを合わせて○を押すと選択できます。カーソルを合わせている項目には枠が表示されたり、色が変わったりします。



- 操作手順の表記と意味は次のとおりです。

表記	意味
待受画面で □▶ [設定] ▶ [壁紙・ディスプレイ]	待受画面で□を押す▶●で「設定」にカーソルを合わせて○を押す▶●で「壁紙・ディスプレイ」にカーソルを合わせて○を押す

- 項目を選択／入力して○を押す操作において、本書では最後に○を押す操作を省略しています。

- 本書では、お買い上げ時の状態をもとに説明しています。お買い上げ後の設定変更などによっては、実際に表示される内容が本書と異なる場合があります。

■ メニューの操作

待受画面で [□] を押すとノーマルメニュー／シンプルメニューが表示され、機能の設定や変更、アプリの起動を行うことができます。

- [○] で選択するか、ノーマルメニューの場合はメニューの項目番号（**1**、**2**、**3**など）に対応するダイヤルキーを押しても選択できます。
- [□] を押すと1つ前の画面に戻ります。
- [□] を押すと待受画面に戻ります。

メニュー画面の切替

メニュー画面をノーマルメニュー／シンプルメニューに切り替えます。

1 待受画面で [□] ▶ [□] ▶ [□] ▶**[はい]**

2 **[はい]**／**[いいえ]**

- 文字サイズの確認画面が表示された場合は選択してください。

■ 操作ガイドについて

操作ガイドには、機能キー（ [□] 、 [□] 、 [□] 、 [□] ）や決定キー（ [○] ）を押して操作できるメニュー／機能が表示されます。

- 表示される内容は画面によって異なります。



- 主に表示されるメニュー／機能は次のとおりです。

- 決定：選択した項目を決定
- サブメニュー：サブメニュー（使用できる機能）を表示
- 戻る：1つ前の画面に戻る
- 閉じる：サブメニュー画面などを閉じる
- 全選択／全解除：選択できる項目のすべてを選択／解除
- 表示：選択した画像などを表示
- 再生／停止：動画や音楽などを再生／停止

■ 待受画面の見かた

待受画面では、現在の状態（ステータス）や新着情報などを確認できます。



「ひつじのしつくん®」
© NTT DOCOMO

1 ステータスバー

- 端末の状態やお知らせなどのさまざまな情報が表示されます。

② 通知アイコン

- 不在着信や新着メールなどのお知らせがあると表示されます。

③ 時計／カレンダー

- カレンダーは、カレンダーの表示を設定すると表示されます。

待受画面で [?] ▶ [設定] ▶ [壁紙・ディスプレイ] ▶ [待受画面・壁紙] ▶ [カレンダー表示] ▶ [カレンダーの表示] で設定できます。

④ マチキャラ

⑤ 歩数計

- 歩数計の表示を有効にすると表示されます。待受画面で [?] ▶ [設定] ▶ [壁紙・ディスプレイ] ▶ [待受画面・壁紙] ▶ [歩数計] で設定できます。

⑥ i チャネルテロップ

- i チャネルを契約して情報を受信すると、自動的に i チャネル情報が流れます。
- i チャネル表示が無効の場合に、クイック起動キーの表示を有効にしていると、クイック起動キーに登録された機能が表示されます。クイック起動キーの表示は、待受画面で [?] ▶ [設定] ▶ [壁紙・ディスプレイ] ▶ [待受画面・壁紙] ▶ [クイック起動キー] で設定できます。

■ フォーカスモードの利用

待受画面に表示されているステータスバー やカレンダー、マチキャラ、歩数計、通知アイコンを選択すると、対応するアプリの起動や情報の確認などができます。

1 待受画面で ① / ②

- フォーカスモードになります。

2 ステータスバー／カレンダー／マチキャラ／歩数計／通知アイコンを選ぶ

- フォーカスモードの解除：[?] / []
- フォーカスモード中は、[?] / [] / [] / [] を押してもメニューの表示や機能の起動ができません。



通知アイコンからお知らせ内容を確認

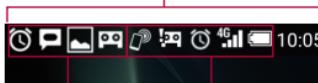
かかってきた電話に出られなかったときや新着メールがあるときなどに、待受画面に通知アイコンを表示してお知らせします。

- 主な通知アイコンと、選択した場合の動作は次のとおりです。
 - (伝言メモ) : 伝言メモリスト画面が表示されます。
 - (不在着信) : 着信履歴一覧画面が表示されます。
 - (留守番電話サービスの伝言メッセージ) : 留守番電話接続の確認画面が表示されます。
 - (新着SMS) : SMS一覧画面が表示されます。
 - (新着メール) : 受信BOX画面が表示されます。
 - (通知情報) : ステータスパネルが表示されます。
- 通知情報以外の通知アイコンは、内容を確認すると消えます。なお、留守番電話サービスの場合は、伝言メッセージを削除すると消去できます。

■ ステータスバーについて

- 表示されるアイコンには、次の2種類があります。
 - お知らせアイコン : 伝言メモやSMSなどの通知を表します。
 - ステータスアイコン : 電池残量や電波状態などの端末の状態を表します。

ステータスバー



お知らせアイコン

ステータスアイコン

主なお知らせアイコン一覧

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| | : 新着SMSあり |
| | : メッセージの送信失敗 |
| | : 新着メールあり |
| | : 新着PCメールあり |
| | : 新着エリアメールあり |
| | : エラー表示 |
| ● 何らかのエラーが発生したときに表示されます。 | |
| | : データ通信が無効 |
| ● データ通信の制限を超えた場合に表示されます。 | |
| | : アラーム鳴動中／スヌーズ中 |
| | : スケジュールの予定を通知中 |
| | : テレビ視聴中／テレビ受信中 |
| | : ミュージックで音楽再生中 |
| 通話表示 | |
| | : 着信中／通話中＊／発信中＊ |
| | : 不在着信あり |
| | : 伝言メモあり |
| microSDカード表示 | |
| | : microSDカード準備中 |
| | : マウントを解除したとき |
| | : 本体メモリの空き容量低下 |
| | : Bluetooth通信のデータ受信要求あり |
| | : USB接続 (カードリーダーモード接続時) |

データ送受信表示

- : 送信表示
 : 受信表示

: i チャンネルの情報あり

: 長エヌスイッチの設定要求あり

: スクリーンショットで画像を保存

: タッチクルーザーEXが有効

: タッチクルーザーEXが無効

: 位置情報測位中

: VPN接続

: ソフトウェア更新あり

: おまかせロック設定中

: あんしんマネージャーからの通知あり

: 表示されていないお知らせアイコンあり

※電話帳などの別の画面に切り替わると表示されます。

主なステータスアイコン一覧

電池残量表示

~ : 約100%~約16%

: 約15%以下

: 約5%以下

● 充電中は電池マークに [⚡] が重なって表示されます。

電波状態表示

- : レベル4
 : レベル3
 : レベル2
 : レベル1
 : レベル0
 : 圈外

: 国際ローミング中

: おサイフケータイ ロック中

: [Reader／Writer, P2P] が有効

: 機内モード中

3Gデータ通信状態表示

- : 3G使用可能
 : 3Gデータ受信中
 : 3Gデータ送信中
 : 3Gデータ送受信中

GSMデータ通信状態表示

- : GSM使用可能
 : GSMデータ受信中
 : GSMデータ送信中
 : GSMデータ送受信中

4G (LTE) データ通信状態表示

- : 4G (LTE) 使用可能
 : 4G (LTE) データ受信中
 : 4G (LTE) データ送信中
 : 4G (LTE) データ送受信中

HSPAデータ通信状態表示

- : HSPA使用可能
 : HSPAデータ受信中
 : HSPAデータ送信中
 : HSPAデータ送受信中

文字入力モード表示

- あ** : ひらがな漢字
- AB** : 半角英字
- 12** : 半角数字
- か** : 半角カタカナ
- A** : 全角英字
- 1** : 全角数字
- カ** : 全角カタカナ
- 区** : 区点コード

マナー モード表示

- 心** : 通常マナー
- 車** : ドライブマナー
- △×** : サイレントマナー

Bluetooth機能表示

- Bluetooth** : 待機中
- Bluetooth** : 接続中

Wi-Fi電波状態表示

- Wi-Fi** : レベル4
- Wi-Fi** : レベル3
- Wi-Fi** : レベル2
- Wi-Fi** : レベル1
- Wi-Fi** : レベル0

● インターネット接続されていないアクセスポイントに接続中は、[**Wi-Fi**] のように Wi-Fi 電波状態表示に [**1**] が重なって表示されます。

伝言メモ表示

- : 伝言メモ設定中で伝言メモが0件
- △△** : 伝言メモ設定中で伝言メモが1~29件
- : 伝言メモ設定中で伝言メモが30件

■ ステータスパネルの利用

お知らせアイコンやステータスアイコンの詳細情報を確認したり、対応する機能やアプリを起動できます。

1 待受画面で①▶ステータスバーを選ぶ

2 ステータスパネルを利用する

- ステータスパネルを閉じる : **クリア** / **戻る**



1 通信事業者名

2 通知詳細情報

- お知らせアイコンを選択すると、対応する機能やアプリを起動して確認することができます。
- ステータスアイコンを選択すると、設定の確認や変更をすることができます。

■ 設定の切替

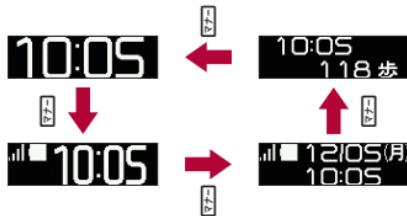
設定項目の横にチェックボックスなどが表示されているときは、項目にカーソルを合わせて●を押すと設定の有効／無効や、[ON]／[OFF]を切り替えることができます。

- [☑] は有効、[□] は無効の状態です。
- 操作ガイドスクリーンに [全選択]／[全解除] が表示されているときは、該当する機能キーを押すとすべての項目を選択／解除できます。

■ サブディスプレイの見かた

サブディスプレイには、時間や日付、電波状態や電池残量、不在着信や新着メールなどの通知、着信相手の情報などを表示します。

- 端末を開じた状態で□を押すと表示されます。□を押すたびに表示が切り替わります。



主なアイコン一覧

電波状態表示

- █ : レベル4
- █ : レベル3
- █ : レベル2
- █ : レベル1
- X : 圈外

- 機内モード設定時は表示されません。

電池残量表示

- ～□ : 電池残量
- : 電池残量なし

- 充電中は電池マークに [⚡] が重なって表示されます。

マナーモード表示

- ⌚ : 通常マナー
- ⌚ : ドライブマナー
- ⌚ : サイレントマナー

- ▣ : 伝言メモ設定中／伝言メモあり

- ⌚ : アラーム鳴動中／スヌーズ中

- ↑ : 機内モード中

- 📞 : 不在着信あり

- 件数、通知アイコンのお知らせ内容が表示されるものもあります。

■ 着信／充電ランプ

- 着信中や充電中などに着信／充電ランプを点灯／点滅してお知らせします。
- 赤色点灯：充電中（電池残量約94%以下）
- 緑色点灯：充電中（電池残量約95%以上）
- 緑色点滅：着信中／不在着信あり／伝言メモあり
- 青色点滅：新着メールあり
- 白色点滅：新着SMSあり
- 水色点滅：アラーム鳴動中

■ スクリーンショットの撮影

□と□を1秒以上押すと、表示中の画面を画像として撮影できます。

- 撮影した画像は本体メモリに保存され、データBOXの「画像」で確認することができます。

■ プロフィール

ドコモnanoUIMカードに登録されているお客様の電話番号を表示できます。名前やメールアドレスなどを登録することもできます。

- お買い上げ時は、取り付けたドコモnanoUIMカードに登録されている電話番号のみが表示されます。

1 待受画面で□▶[プロフィール]

2 プロフィールを確認／利用する

プロフィールの編集／利用

1 待受画面で□▶[プロフィール]

2 □▶[プロフィール編集]▶各項目を設定▶□

- プロフィールを送信：□▶[赤外線送信]／[データ送信（共有）]▶画面の指示に従って操作
- 項目のコピー：コピーしたい項目にカーソルを合わせる▶□

メールアドレスの確認

1 待受画面で□

2 [メール設定]▶[マイアドレス]

- [更新する]を選択すると、マイアドレスの情報を更新できます。

■ タッチクルーザーEXの利用

カメラ、ブラウザ、データBOX、LINEなどを操作するときに端末のタッチエリアを指で触ることでタッチパッドのように操作できます。タッチクルーザーEXに対応した機能／アプリを起動しているときにタッチクルーザーEXを有効にすると、画面に表示される [▶]（ポインタ）で操作できるようになります。



- **[□]**を1秒以上押すごとにタッチクルーザーEXの有効／無効を切り替えます。
- タッチクルーザーEXを無効にすると、タッチクルーザーEXの自動起動に対応した機能／アプリ（ブラウザ、LINE）を起動してもタッチクルーザーEXは有効になりません。

タップ／ダブルタップ

タッチエリアに軽く触れて指を離すと、[◀] が重なっている項目やアイコンなどを選択します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

- 静止画表示中などにダブルタップすると、画面を拡大／縮小できます。拡大／縮小の操作は画面に表示されている [◀] を起点に行います。

ロングタッチ

タッチエリアに指を軽く触れたままにすると、[◀] が [◆] に切り替わります。利用中の機能や画面によってはメニューが表示されます。

- タッチエリアをタップするか、指を離して数秒間操作をしないと [◆] は [◀] に戻ります。

スライド

タッチエリアをロングタッチして [◀] を [◆] に切り替え、タッチエリアで目的の方向や位置へ指を動かすと、画面のスクロールやページの切り替えができます。

フリック

タッチエリアをロングタッチして [◀] を [◆] に切り替え、タッチエリアで指を上下左右にはらうように動かすと、画面のスクロールやページの切り替えなどがすばやくできます。

ピンチ

利用中の機能や画面によっては、2本の指でタッチエリアに触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）／閉じたり（ピンチイン）するように動かすと、画面の拡大／縮小ができます。拡大／縮小の操作は画面に表示されている [◀] を起点に行います。

- ブラウザや静止画などで画面を拡大／縮小できます。

自動スクロール

[◀] を画面端まで移動させた状態で、さらに画面の外側方向へ指を動かすと、自動で画面のスクロールができます。指を離すと、スクロールが停止します。自動スクロール中に画面のスクロール方向に指を動かすと、スクロールが速くなります。

ドコモnanoUIMカード

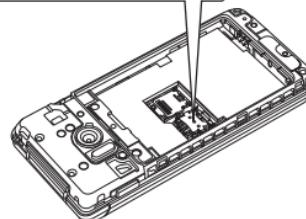
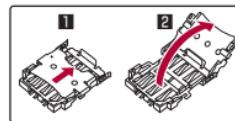
ドコモnanoUIMカードは、お客様の電話番号などの情報が記憶されているICカードです。

- ドコモnanoUIMカードを取り付けないと、電話、パケット通信などの機能を利用できません。
- 本端末では、ドコモnanoUIMカードのみご利用できます。ドコモminiUIMカード、ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。
- ドコモnanoUIMカードの取り付け／取り外しは、電源を切って、背面を上向きにし、リアカバー（☞P.26「リアカバーの取り外しかた」）、電池パック（☞P.45「電池パックの取り外しかた」）を取り外してから行ってください。端末は閉じた状態で手でしっかりと持ってください。取り付け／取り外しが終わったら、リアカバー（☞P.25「リアカバーの取り付けかた」）、電池パック（☞P.44「電池パックの取り付けかた」）を取り付けてください。

■ ドコモnanoUIMカードの取り付けかた

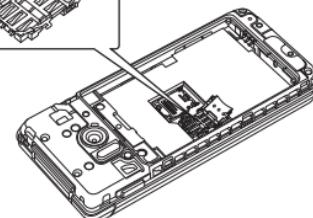
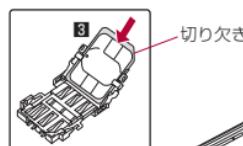
1 ドコモnanoUIMカードスロットカバーをスライドさせてロックを外し（①）、開く（②）

- カチッと音がするまで、ドコモnanoUIMカードスロットカバーをスライドさせてください。

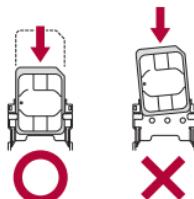


2 ドコモnanoUIMカードのIC(金色)面を上に向けてゆっくりと挿入する（③）

- 切り欠きの方向にご注意ください。

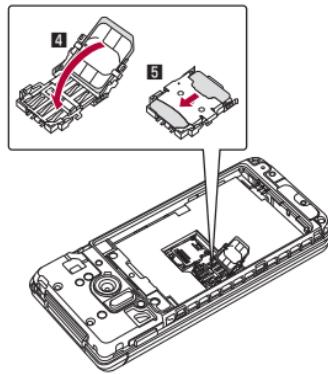


- ドコモnanoUIMカードの上下や表裏が逆の状態で無理に挿し込まないでください。ドコモnanoUIMカードスロットカバーが破損することがあります。



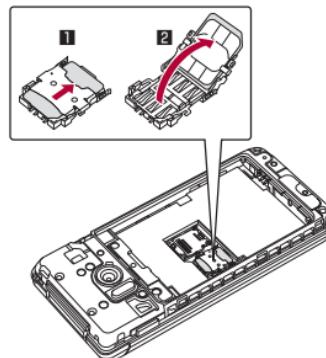
3 ドコモnanoUIMカードスロットカバーを閉じ(4)、スライドさせてロックする(5)

- カチッと音がするまで、ドコモnanoUIMカードスロットカバーをスライドさせてください。



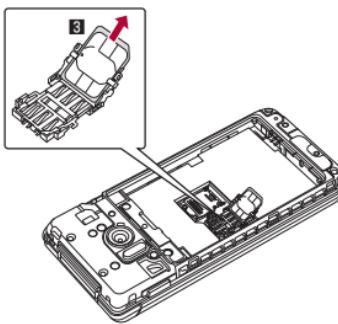
■ ドコモnanoUIMカードの取り外しかた

1 ドコモnanoUIMカードスロットカバーをスライドさせてロックを外し(1)、開く(2)

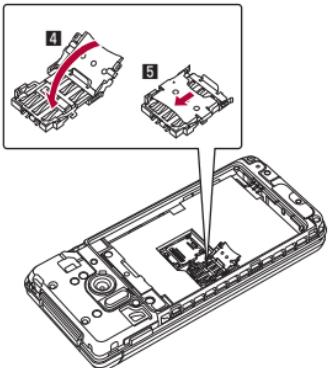


2 ドコモnanoUIMカードを取り外す(3)

- ゆっくりとまっすぐに取り外してください。



3 ドコモnanoUIMカードスロットカバーを閉じ(4)、スライドさせてロックする(5)



- ドコモnanoUIMカードを取り外す際は、落とさないようにご注意ください。
- ドコモnanoUIMカードを取り扱うときは、IC（金色）に触れたり傷つけたりしないようご注意ください。また、無理に取り付けようしたり、取り外そうとするとドコモ nanoUIMカードが破損したり、ドコモ nanoUIMカードスロットカバーが変形したりする恐れがありますので、ご注意ください。
- ドコモnanoUIMカードスロットカバーは、しっかりとロックしてください。ロックしていないと、衝撃などでドコモnanoUIMカードが外れ、端末が自動的に再起動する恐れがありますので、ご注意ください。

- ドコモnanoUIMカードの詳しい取り扱いについては、ドコモnanoUIMカードの取扱説明書または、ドコモのホームページを参照してください。
- 取り外したドコモnanoUIMカードは、なくさないようにご注意ください。

電池パック

電池パックは、本端末専用の電池パック SH44をご利用ください。

- 電池パックは防水性能を有しておりません。
- 電池パックの取り付け／取り外しは、電源を切って、背面を上向きにし、リアカバー（[P.26「リアカバーの取り外しかた」](#)）を取り外してから行ってください。端末は閉じた状態で手でしっかり持ってください。取り付け／取り外しが終わったら、リアカバー（[P.25「リアカバーの取り付けかた」](#)）を取り付けてください。

■ 電池パックの取り付けかた

1 電池パックを取り付ける

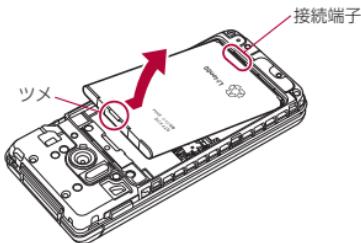
- 電池パックのリサイクルマークのある面を上に向けて、端末の接続端子と電池パックの端子部を合わせて取り付けてください。



■ 電池パックの取り外しかた

1 電池パックを取り外す

- 電池パックには取り外し用のツメが付いています。ツメの部分に無理な力を加えないよう指先をかけて、接続端子の方向に軽く押しながら上方向に取り外してください。



- 無理に取り付けたり、取り外したりすると、端末の接続端子が破損することがあります。

充電

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。

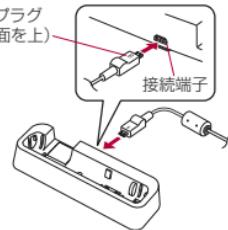
卓上ホルダで充電

[必ずACアダプタ05(別売)の取扱説明書を参照してください]

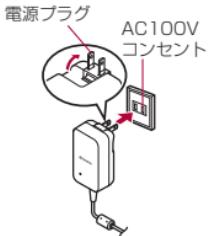
- 付属の卓上ホルダSH49での充電には、ACアダプタ05の使用をおすすめします。次の操作はACアダプタ05を使用して説明しています。
- 端末を閉じた状態でご利用ください。

1 ACアダプタのmicroUSBプラグを「B」の刻印面を上にして、卓上ホルダの接続端子に水平に差し込む

- microUSBプラグの向きをよく確かめ、水平に差し込んでください。

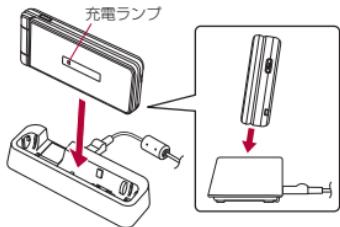


2 ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む



3 端末を卓上ホルダに置くと、充電ランプが点灯して、充電を開始する

- 端末を卓上ホルダの傾きに合わせて矢印の方向に「カチッ」と音がするように置いてください。



4 充電が完了すると、充電ランプが消灯する

- 卓上ホルダを押さえながら、端末を持ち上げてください。

5 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

6 ACアダプタのmicroUSBプラグを卓上ホルダの接続端子から水平に抜く

- 無理に差し込んだり抜いたりすると、接続端子やmicroUSBプラグが破損や故障する場合がありますので、ご注意ください。
- 充電ランプが点灯しないときは、端末が卓上ホルダに正しく置かれていないことがあります。正しく置き直してください。
- 端末を卓上ホルダに置くときは、ストラップなどを挟まないようにご注意ください。

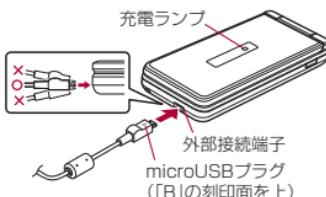
ACアダプタ／DCアダプタで充電

[必ずACアダプタ 05（別売）、DCアダプタ 04（別売）の取扱説明書を参照してください]

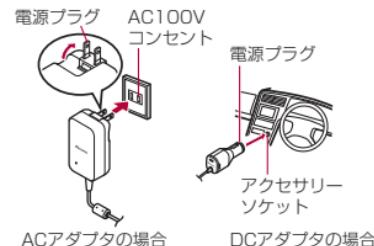
- 次の操作はACアダプタ 05または、DCアダプタ 04を使用して説明しています。

1 ACアダプタ／DCアダプタのmicroUSBプラグを「B」の刻印面を上にして、端末の外部接続端子に水平に差し込む

- microUSBプラグの向きをよく確かめ、水平に差し込んでください。



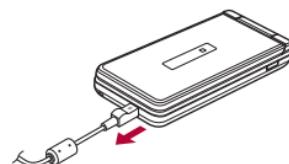
2 ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む、またはDCアダプタの電源プラグを車のアクセサリーソケットに差し込むと、充電ランプが点灯して、充電が開始する



3 充電が完了すると、充電ランプが消灯する

4 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く、またはDCアダプタの電源プラグを車のアクセサリーソケットから抜く

5 ACアダプタ／DCアダプタのmicroUSBプラグを端末の外部接続端子から水平に抜く



microUSB接続ケーブル 01で充電

端末とパソコンをmicroUSB接続ケーブル 01（別売）で接続すると、端末を充電することができます。

電源を入れる／切る

■ 電源を入れる

1 □(2秒以上)

- はじめて端末の電源を入れたときに初期設定を行ってください(☞P.51「初期設定」)。

■ 電源を切る／再起動／機内モードの設定／マナーモードの設定

1 □(1秒以上)

2 項目を選ぶ

- 電源を切る**：端末の電源を切れます。
- 再起動**：端末を再起動します。
- 機内モード**：機内モードを利用するか設定します。
- / / / を選ぶと、マナーモードを設定できます。

■ メインディスプレイの表示／非表示

一定時間使用しなかったときは、メインディスプレイの表示が消えます。

メインディスプレイの表示が消えているときに、いずれかのキーを押すと画面が表示されます。

文字入力

電話帳の登録やメールの作成など、文字を入力して利用する機能やアプリがあります。

文字入力のしくみ

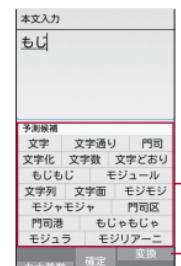
1つのダイヤルキーに複数の文字が割り当てられています。キーを押すたびに文字が切り替わります。

- 文字の種類には、次の2種類があります。
 - 全角文字：漢字、ひらがな、カタカナ、英大文字、英小文字、数字、記号
 - 半角文字：カタカナ、英大文字、英小文字、数字、記号

文字入力のしかた

例：「文字」と入力するとき

1 文字入力画面で「もじ」と入力



1 カナ英数

- 入力した文字のカタカナ、入力したキーに割り当てられた英数字や記号の変換候補（カナ英数変換候補）を表示します。

2 予測候補欄

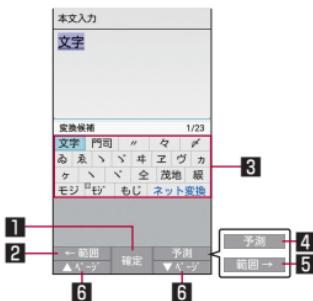
- 【予測変換】を有効にしていると表示されます。

3 変換／予測

- 予測候補と変換候補を切り替えることができます。

2 ◎

3 変換候補欄で「文字」を選ぶ



1 確定

- 変換を確定します。

2 ←範囲

- 変換する文字の区切りを縮小することができます。

- 操作可能な場合のみ表示されます。

3 変換候補欄

4 予測／変換

- 変換候補と予測候補を切り替えることができます。

5 範囲→

- 変換する文字の区切りを拡大することができます。

- 操作可能な場合のみ表示されます。

6 ▲ページ／▼ページ

- 候補一覧のページを切り替えることができます。

■ 定型文入力

あらかじめ登録されている固定定型文や、登録した定型文などを入力できます。

1 文字入力画面で [メニュー] ▶ [定型文入力]

2 定型文を選ぶ

定型文の登録

よく利用する語句などを定型文として登録できます。

1 文字入力画面で [メニュー] ▶ [定型文入力] ▶ [ユーザーオリジナル]

2 [新規登録] ▶ 定型文を入力 ▶ [保存]

- 編集：定型文にカーソルを合わせる▶[編集]▶定型文を編集▶[保存]
- 1件削除：定型文にカーソルを合わせる▶[1件削除]▶[1件削除]▶[はい]
- 全件削除：[全件削除]▶[全件削除]▶[はい]

■ 文字の編集

入力した文字を選択して切り取りやコピー、貼り付けなどの操作ができます。

1 文字入力画面で文字を入力▶

2 開始位置を選ぶ▶終点位置を選ぶ

- 入力したすべての文字を選択：

3 [コピー]／[切り取り]

4 貼り付ける位置を選ぶ

5 ▶[貼り付け]

■ スペースの入力

1 文字入力画面の文末で◎

■ 文字の切替

1 文字入力画面で文字を入力▶☒

- 大文字／小文字の切り替えや、濁点／半濁点の入力ができます。

■ 1つ前の文字を入力

同じキーに割り当てられた文字を1つ前に戻します。

1 文字入力画面で文字を入力▶⌚

■ 元に戻す

直前の操作を取り消したり、確定を解除します。

1 文字入力画面で⌚

■ 文字の1文字削除

1 文字入力画面でクリア

- カーソルの右側の文字が削除されます。
- カーソルが文末にあるときは、カーソル左側の文字が削除されます。

■ 文字の削除

1 文字入力画面でクリア(1秒以上)

- カーソルの後ろに文字があるときは、後ろの文字がすべて削除されます。
- カーソルが文末にあるときは、カーソル位置の前の文字がすべて削除されます。

初期設定

はじめて端末の電源を入れた場合は、初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

- 端末エラー情報送信画面やソフトウェア更新画面が表示された場合は、内容を確認し、[OK]を選択してください。

■ 文字サイズの初期設定

1 端末初期設定画面が表示されたら文字サイズを選択

- 初期設定の終了：□／□▶ [はい]



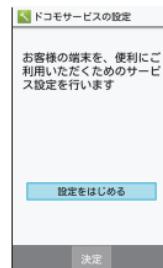
2 □

- [デカ文字] を選択した場合は、[デカ文字]に対応している機能を利用時に [最大] よりも大きな文字サイズで表示されます。

■ ドコモサービスの初期設定

- ドコモサービスは、待受画面で□▶ [設定] ▶ [ドコモサービス] でも設定できます。

1 ドコモサービスの設定画面が表示されたら [設定をはじめる]



2 初期設定を行う

- 設定項目は次のとおりです。
 - dアカウント（☞P.53「dアカウントのパスワード」）
 - ドコモアプリパスワード（☞P.53「ドコモアプリパスワード」）
 - ドコモ位置情報
 - 遠隔初期化*
- ※ ドコモアプリパスワードを設定していない場合は、表示されません。

3 [OK]

Wi-Fiの設定

末端のWi-Fi機能を利用して、自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用できます。

Bluetooth機器との電波干渉について

- 無線LAN (IEEE802.11b/g/n) と Bluetooth機器は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、Bluetooth機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になることがあります。この場合、Bluetooth機器の電源を切るか、端末や接続相手の無線LAN機器をBluetooth機器から約10m以上離してください。

1 待受画面で  ▶ [設定] ▶ [Wi-Fi]

2 [Wi-Fiの設定] ▶ ONにする

3 アクセスポイントを選ぶ

- セキュリティで保護されたアクセスポイントを選択した場合、パスワード（セキュリティキー）を入力し、[接続]を選択してください。

セキュリティ

本端末で利用する暗証番号

本端末には、便利にお使いいただくための各種機能に、暗証番号の必要なものがあります。各種端末操作用の暗証番号のほかに、ネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号などがあります。用途ごとに上手に使い分けて、本端末を活用してください。

- 各種機能用の暗証番号、PINコード入力時は、[.]で表示されます。

各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号は「生年月日」、「電話番号の一部」、「所在地番号や部屋番号」、「1111」、「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気を付けてください。
- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万が一、暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）や本端末、ドコモnanoUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳しくは裏表紙の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

- PINロック解除コードは、ドコモショップでご契約時にお渡しする契約申込書（お客様控え）に記載されています。ドコモショップ以外でご契約されたお客様は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）とドコモ nanoUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただくか、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

■ dアカウントのパスワード

- dアカウントは、ドコモアプリで利用するアカウントです。dアカウントのパスワードは、初期設定時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。
- dアカウントの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

■ ドコモアプリパスワード

ドコモが提供するアプリで利用するパスワードです。ドコモアプリパスワードは、お買い上げ時は[0000]に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

■ セキュリティキー（各種機能用の暗証番号）

各制限を設定している場合、一時解除するにはセキュリティキーの入力が必要になります。お買い上げ時のセキュリティキーは〔暗証番号〕([0000])に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます（[P.54「セキュリティキー設定」](#)）。

- セキュリティキーの入力を、5回連続して間違えると30秒間入力ができません。

■ ネットワーク暗証番号

ドコモショップまたはドコモ インフォメーションセンターや「お客様サポート」でのご注文受付時に契約者ご本人を確認させていただく際や各種ネットワークサービスご利用時などに必要な数字4桁の番号です。ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

- ネットワーク暗証番号の詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。
<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/password/network/>

■ PINコード

ドコモnanoUIMカードには、PINコードという暗証番号があります。この暗証番号は、ご契約時は[0000]に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます（[P.54「SIMカードロック設定」](#)）。

PINコードは、第三者によるドコモnanoUIMカードの無断使用を防ぐため、ドコモnanoUIMカードを取り付ける、または本端末の電源を入れるたびに使用者を認識するために入力する4～8桁の暗証番号です。PINコードを入力することにより、発着信および端末操作が可能となります。

- 別の端末で利用していたドコモnanoUIMカードを差し替えてお使いになる場合は、以前にお客様が設定されたPINコードをご利用ください。設定を変更されていない場合は[0000]となります。

- PINコードの入力を3回連続して間違えると、PINコードがロックされて使えなくなります。この場合は、「PINロック解除コード」でロックを解除してください。

■ PINロック解除コード（PUKコード）

PINロック解除コードは、PINコードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、お客様ご自身では変更できません。

- PINロック解除コードの入力を、10回連続して間違えるとドコモnanoUIMカードが完全にロックされます。その場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。

セキュリティキー設定

- 1 待受画面で▶[設定]▶[セキュリティ]▶[セキュリティキー設定]
- 2 暗証番号を入力
 - お知らせ画面が表示されたら [OK] を選択してください。
- 3 項目を選ぶ
 - 暗証番号：4～16桁の数字を設定します。
 - パスワード：英字1文字以上を含んだ、4～16桁の英数字と半角記号※を設定します。
※一部の半角記号は利用できません。

SIMカードロック設定

PINコードについて設定します。

- 1 待受画面で▶[設定]▶[セキュリティ]▶[SIMカードロック設定]
- 2 項目を選ぶ
 - SIMカードをロック：電源を入れたときにPINコードを入力するか設定します。
 - SIM PINの変更：PINコードを変更します。

PINロックの解除

- 1 PINロック中画面でPINロック解除コードを入力
- 2 新しいPINコードを入力
- 3 もう一度、新しいPINコードを入力

電話

電話や電話帳を利用したり、音声・伝言メモ、着信時の動作などについて設定できます。

電話をかける

1 待受画面で電話番号を入力

- 同一市内でも、必ず市外局番から入力してください。
- 電話番号の前に「186」／「184」を付けると、その発信に限り番号通知／番号非通知に設定して発信できます。

2

- 発信オプションを利用して発信：▶ [発信オプション] ▶ 各項目を設定▶ / 
- SMSの作成・送信：▶ [SMS送信] ▶ メッセージを入力▶
- 電話帳の登録：▶ 登録先を選ぶ▶各項目を設定▶

3 通話が終わったら

緊急通報

緊急通報	電話番号
警察への通報	110
消防・救急への通報	119
海上での通報	118

- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。

110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。

なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定にかかわらず、機関側がGPSを利用した位置測位による正確な位置情報と電話番号を取得することができます。

また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。

- 日本国内ではドコモnanoUIMカードを取り付けていない場合やPINコードロック中、PINロック解除コードの入力画面では緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信できません。

- 端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。
- また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。
- 着信拒否設定を行っている場合に緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信すると、着信拒否設定の項目が [OFF] に設定されます。
- 一部のネットワークでは、緊急通報が利用できない場合があります。

電話を受ける

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する**



2

- ○、①～⑨、☒、①、☒を押しても電話を受けることができます。

3 通話が終わったら

■ 着信音量調節

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する**

2

■ 着信拒否

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する**

2

■ 着信拒否してSMSを送信

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する**

2

■ メッセージを選ぶ

■ 伝言メモで応答

- 1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する**

2

■ 伝言メモ

■ あやしい電話に代理で応答

着信相手に名前と要件をたずねるメッセージを流し、相手の声を確認してから電話に出ることができます。代理応答中の相手の声は、音声メモとして録音されます。

1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する

2 ☎

- 通常の通話中と同様に相手の声を聞くことができます。
- 通話する場合は、◎／▢を押します。通話中も音声メモへの録音が継続されます。
- 通話を拒否するには、☒を押します。

通話中の操作

通話中は利用状況に応じてハンズフリーの利用や通話音量の調節などの操作ができます。



1 相手の名前や電話番号

2 サブメニュー

- リダイヤル／着信履歴一覧画面の表示や、音声メモとして通話の録音などができます。

3 電話帳

- 電話帳を表示できます。

4 高音質表示

- VoLTEを利用した高音質通話中に表示されます。
 - VoLTE着信中なども表示されます。

5 通話時間

6 🔍 ON/OFF

- ハンズフリーのONとOFFを切り替えます。

7ミュートON/OFF

- ミュートのONとOFFを切り替えます。

8 保留

- 保留／解除にします。

■ 通話音量調節

1 通話中に◎

■ くっきりトークの利用

くっきりトークを有効にすると、相手の声が聞き取りやすくなります。

1 通話中に◎

- くっきりトークを解除する：◎

■ 自局番号確認

1 通話中に▣▶[マイプロフィール参考]

リダイヤル／着信履歴

最新の履歴からそれぞれ50件まで本体メモリに記憶されます。

1 待受画面で◎／◎

2 履歴にカーソルを合わせる

- リダイヤル／着信履歴一覧画面の切替：◎

3 ☎

音声・伝言メモ

音声・伝言メモの再生や設定ができます。伝言メモを設定しておくと、電話に出られないときに基端末が応答して伝言を預かることができます。

- 伝言メモ／音声メモはそれぞれ30件（1件あたり約5分）まで録音できます。

1 待受画面で▣▶[電話機能]▶[音声・伝言メモ]

2 項目を選ぶ

- **伝言メモリスト**：伝言メモの再生や削除、件名の編集、microSDカードへの保存などができます。
- **音声メモリスト**：音声メモの再生や削除、件名の編集、microSDカードへの保存などができます。
- **空き容量確認**：伝言メモ／音声メモの残り登録可能容量、件数を表示します。
- **伝言メモ設定**：伝言メモの動作について設定します。
- **応答メッセージ設定**：伝言メモの応答メッセージについて設定します。
- **応答時間設定**：伝言メモの応答時間について設定します。

電話帳

連絡先の管理を行うことができます。

- クラウドの利用についての確認画面が表示された場合は内容を確認し、[利用する] / [利用しない] を選択してください。

電話帳の登録

1 待受画面で▶[電話機能]▶[電話帳]▶[電話帳登録]

2 [新規連絡先として登録] / [既存の連絡先に追加]

- [既存の連絡先に追加] を選択した場合は連絡先を選択します。

3 各項目を設定

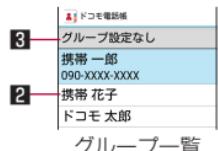
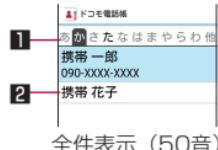
4 ◎

電話帳の確認／利用

登録した連絡先を呼び出して電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面で▶[電話機能]▶[電話帳]▶[電話帳検索]

- 電話帳リスト画面が表示されます。
- グループ一覧表示の場合は、グループを選択する操作が必要です。
- 待受画面で◎を押しても表示されます。



1 インデックスタブ

- ③でタブを切り替えます。

2 連絡先

3 グループ名

2 名前を選ぶ

3 登録情報を確認／利用する



電話帳内容表示画面

電話帳の削除

1 電話帳リスト画面で名前にカーソルを合わせる▶[連絡先削除]▶[1件削除]▶[はい]

- 選択削除：電話帳リスト画面で▶[連絡先削除]▶[選択削除]▶名前を選ぶ▶[はい]
- 全件削除：電話帳リスト画面で▶[連絡先削除]▶[全件削除]▶[はい]

■ 電話をかける

1 電話帳内容表示画面で電話番号を選ぶ

■ SMSの作成・送信

1 電話帳内容表示画面で電話番号にカーソルを合わせる▶[メッセージを入力]▶[送信]

■ メールの作成・送信

1 電話帳内容表示画面でメールアドレスを選ぶ▶[メールを作成]▶[送信]

■ 電話帳の編集

1 電話帳内容表示画面で[連絡先編集]▶各項目を設定▶[送信]

メール／ウェブブラウザ

ドコモメールやSMSなどをを利用して、メッセージを送受信したり、ウェブブラウザを利用してサイトを表示したりできます。

ドコモメール

ドコモのメールアドレス（@docomo.ne.jp）を利用して、メールの送受信ができます。送受信したメールはドコモのメールサーバに保存されるので、機種変更時のデータ移行や、端末紛失時のデータ復旧が簡単に行えます。またdアカウントを利用すれば、タブレットやPCブラウザなど複数のデバイスから同一のメールアドレスを使ってメールの送受信や閲覧が行えます。

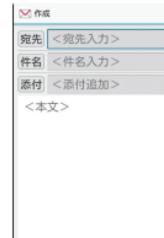
- ドコモメールの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。
https://www.nttdocomo.co.jp/service/docomo_mail/
- ようこそドコモメールへ画面が表示されたら回を押してください。

ドコモメールの作成・送信

1 待受画面で回

2 [新規メール作成]

- 回を押してもメール作成画面を表示できません。



メール作成画面

3 宛先入力欄を選ぶ

4 宛先の追加方法を選ぶ▶宛先を入力▶



- 宛先追加 : 回▶宛先の追加方法を選ぶ▶宛先を入力▶回▶回
 - 宛先の1件削除 : 宛先にカーソルを合わせる▶回▶[1件削除]▶[はい]▶回
 - 宛先の選択削除 : 回▶[選択削除]▶宛先を選ぶ▶回▶[はい]▶回
 - 宛先の全件削除 : 回▶[全件削除]▶[はい]▶回

5 件名入力欄を選ぶ▶件名を入力

6 本文欄を選ぶ▶本文を入力

7 回

- 下書き保存 : 回

■添付ファイル

ドコモメールに静止画や動画などを添付して送信できます。

- ファイルによっては添付できないものがあります。

1 メール作成画面で添付追加欄を選ぶ

2 添付ファイルを選ぶ

- **写真・画像**：撮影した静止画やダウンロードした画像を添付できます。
- **動画**：動画を添付できます。
- **電話帳**：電話帳に登録されている連絡先を添付できます。
- **カメラ起動**：カメラを起動し、静止画を撮影して添付できます。
- **その他のファイル**：本体やmicroSDカード内のさまざまなファイルを添付できます。

3

添付ファイルの追加

1 メール作成画面で添付追加欄を選ぶ

2 ▶添付ファイルを選ぶ▶

添付ファイルの削除

1 メール作成画面で添付追加欄を選ぶ

2 添付ファイルにカーソルを合わせる▶

▶[1件削除]▶[はい]▶

- 選択削除：▶[選択削除]▶添付ファイルを選ぶ▶▶[はい]▶

- 全件削除：▶[全件削除]▶[はい]▶

ドコモメールの受信

ドコモメールは自動的に受信します。

1 ドコモメールを自動的に受信

- 待受画面に通知アイコン []、ステータスバーに [] が表示されます。
- 自動で受信しない：待受画面で▶[メール設定]▶[通信設定]▶[自動通信設定]▶[毎回確認する]／[OFF]

2 待受画面で▶通知アイコン [] を選ぶ

- 待受画面で▶[受信BOX] でも確認できます。

3 フォルダを選ぶ▶未読のドコモメールを選ぶ

■メール問い合わせ

圏外や電源が入っていないときなどに送られてきたドコモメールをセンターに問い合わせて受信できます。

1 待受画面で(1秒以上)

- 待受画面で▶[新着メール確認／更新] でも問い合わせできます。

SMS

携帯電話番号を宛先にしてテキストメッセージを送受信できます。

※送受信できる文字数などの詳細については、ドコモのホームページの「ショートメッセージサービス（SMS）」をご覧ください。
<https://www.nttdocomo.co.jp/service/sms/>

1 待受画面で [メール] ▶ [SMS]

2 [] ▶ 宛先、メッセージを入力 ▶ []

メッセージの表示

1 待受画面で [メール] ▶ [SMS]

- 宛先／送信元ごとにメッセージをスレッドにまとめて表示します。



① 画像

- 相手の画像を電話帳に登録していると表示されます。

② 未読メッセージのあるスレッド数

③ 宛先／送信元

④ スレッド内のメッセージ件数

⑤ 送受信日時

2 スレッドを選ぶ



① 宛先／送信元

② 送受信日時

③ メッセージ

3 メッセージを確認する

- 差出人に電話発信 : [] ▶ [発信] ▶ []
- 差出人を電話帳に登録 : [] ▶ [電話帳登録]
▶ 登録先を選択 ▶ 各項目を設定 ▶ []

ウェブブラウザ

パケット通信やWi-Fi機能による接続でサイトを表示できます。

- サイトを表示すると、タッチクルーザーEXが有効になります。タッチクルーザーEXの操作についてはP.40「タッチクルーザーEXの利用」
- ウェブブラウザを利用中に×が動作しなくなったときは、タッチクルーザーEXを有効にするとカーソルの操作が可能になる場合があります(P.40「タッチクルーザーEXの利用」)。
- サイトによっては、正しく表示されない場合があります。

dメニュー

dメニューでは、ドコモのおすすめするサイトやお客様サポートなどに簡単にアクセスすることができます。

1 待受画面で①▶[dメニュー・検索]

- ブラウザが起動し、「dメニュー」が表示されます。
- 接続確認画面が表示された場合は内容を確認し、[利用する]を選択してください。

- dメニューのご利用には、パケット通信(LTE／3G／GPRS)もしくはWi-Fiによるインターネット接続が必要です。
- dメニューへの接続には、別途パケット通信料がかかります。
- dメニューで紹介しているサイトには、一部有料のコンテンツが含まれる場合があります。

■ サイトの検索

1 検索欄を選ぶ



2 キーワードを入力▶[検索]

■ ページ内の文字の検索

1 サイト画面で②▶[ページ検索]

2 検索する



1 検索終了

2 キーワード入力欄

- 検索するキーワードを入力します。

3 前へ

4 次へ

カメラ

静止画や動画を撮影できます。撮影したい被写体に合わせてカメラの設定を切り替えることができます。

カメラをご利用になる前に

- レンズ部が指紋や油脂などで汚れると、ピントが合わなくなったり、画像がぼやけることがあります。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。
- 電池残量が少ないときは、撮影できません。カメラを使用する場合は事前に十分な充電を行ってください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や線、暗く見える画素や線もあります。また、特に光量が少ない場所での撮影では白い線などのノイズが増えますので、ご了承ください。
- カメラのレンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して映像が変色することがあります。
- 端末を暖かい場所に長時間置いていたあとで撮影または保存したときは、画質が劣化することがあります。
- 太陽やランプなどの強い光源が含まれる撮影環境で被写体を撮影しようとすると、画像が暗くなったり画像が乱れたりすることがありますので、ご注意ください。
- 太陽を直接撮影すると、CMOSの性能を損なうことがありますので、ご注意ください。

- 内部温度の高い状態のまま使い続けると、警告画面が表示され、撮影データを保存し、自動終了します。
- [フォーカス設定] を切り替えたとき、カメラのレンズが動作する音が聞こえますが、異常ではありません。
- カメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味や明るさが異なることがあります。
- 撮影時は、カメラのレンズに指や髪、ストラップなどがかからないようにしてください。
- 撮影サイズを大きくすると情報量が多くなるため、端末に表示される画像の動きが遅くなることがあります。
- 室内で撮影するとき、蛍光灯などの影響で画面がちらついたり、すじ状の濃淡が発生したりするときがあります。室内の照明条件や明るさを変更したり、カメラの明るさやホワイトバランスを調整したりすることにより、画面のちらつきや濃淡を軽減できるときがあります。
- 撮影した静止画は、DCF1.0準拠(ExifVer.2.3、JPEG準拠)の形式で保存されます。
- テレビ動作中はカメラをご利用になれません。

著作権・肖像権について

お客様が端末で撮影または録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用をお控えください。撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権には十分にご注意ください。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。著作権にかかわる画像の伝送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用になれませんので、ご注意ください。

お客様が本端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

カメラ付き端末を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

静止画の撮影

1 待受画面で 回

2 本端末のカメラを被写体に向ける

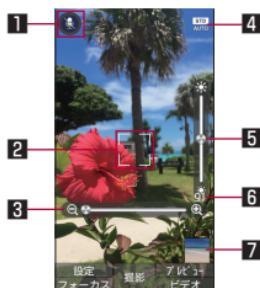
- 明るさの調整：①*
- ズーム：②*
 - 最大倍率（ズームの段階）は約8.0倍（90段階）です。
- カメラの設定メニューを表示：
- 撮影した静止画を表示：
- フォーカスをロック：
 - フォーカス設定が【AF OFF】に設定されている場合は、フォーカスロックできません。
- 動画撮影に切替：
- 画面アイコンの表示／非表示切替：

* 横画面で撮影時は③と④の操作が入れ替わります。

3 ◎

- シャッター音が鳴り、撮影した静止画を保存します。

静止画撮影画面の見かた



① 音声認識

- 音声認識で撮影します。音声操作設定を[ON]に設定している場合は、「しゃったー」／「はいちーす」／「はいぼーす」のいずれかを送話口／マイクに向かって話すと撮影できます。

② フォーカスマーク

- 「顔優先AF」を設定している場合は、人の顔を検出してフォーカス動作を行います。タッチクルーザーEXのポインタで被写体の位置をタップすると、フォーカス位置を指定できます。

③ ズーム

④ 撮影モード

- 撮影モードを切り替えます。

⑤ 明るさ調整

⑥ 撮影可能枚数

- 残り撮影枚数が99枚以下になると表示されます。

⑦ ミニプレビュー

- 直前に撮影した静止画のサムネイルを表示します。

動画の撮影

1 待受画面で

2 本端末のカメラを被写体に向ける

- 明るさの調整：②
- ズーム：③
 - ・最大倍率（ズームの段階）は約8.0倍（90段階）です。
 - ・カメラの設定メニューを表示：④
 - ・撮影した動画を表示：⑤
 - ・静止画撮影に切替：⑥
 - ・画面アイコンの表示／非表示切替：⑦

3 ①

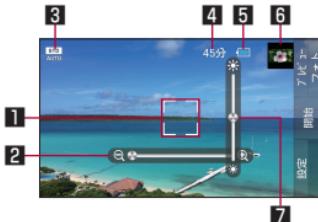
- 撮影開始音が鳴り、撮影を開始します。
- 静止画撮影：④

4 ②

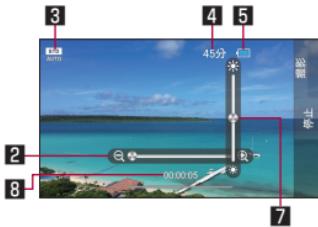
- 撮影停止音が鳴り、撮影した動画を保存します。

動画撮影画面の見かた

- 動画撮影画面は横画面での撮影に適した画面表示となります。横画面で撮影することをおすすめします。



動画撮影前画面



動画撮影中画面

① フォーカスマーク

- 「標準AF」を設定している場合は、タッチクリューザーEXのポインタで被写体の位置をタップすると、フォーカス位置を指定できます。

② ズーム

③ 撮影モード

● 撮影モードを切り替えます。

④ 撮影残時間

⑤ 電池残量

⑥ ミニプレビュー

- 直前に撮影した動画のサムネイルを表示します。

⑦ 明るさ調整

⑧ 撮影時間

microSDカード（外部ストレージ）

端末内のデータをmicroSDカードに保存したり、microSDカード内のデータを端末に取り込んだりすることができます。

- SH-01Jでは市販の2GバイトまでのmicroSDカード、32GバイトまでのmicroSDHCカード、256GバイトまでのmicroSDXCカードに対応しています。また、スピードクラス*は最大Class10まで使用できます（2016年9月現在）。

*スピードクラスはmicroSDカードの性能であり、スピードクラスの性能のすべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

microSDカードの情報については、次のサイトをご覧ください。

http://k-tai.sharp.co.jp/support/d/sh01j/peripherals.html#!/microsd_support

- 利用できるファイルのサイズは、1ファイル2Gバイトまでです。
- 端末にmicroSDカードを挿入した直後（端末で使用するための情報を書き込み中）や、microSDカード内のデータ編集中に電源を切らないでください。データが壊れることや正常に動作しなくなることがあります。
- microSDカードに保存されたデータはバックアップを取るなどして別に保管してくださるようお願いします。万が一、保存されたデータが

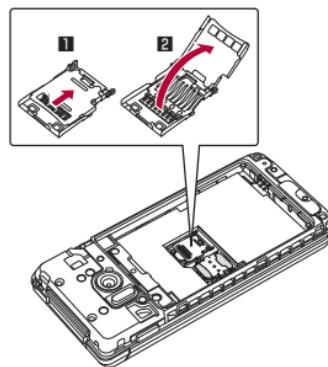
消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- microSDカードの取り付け／取り外しは、電源を切って、背面を上向きにし、リアカバー（☞P.26「リアカバーの取り外しかた」）、電池パック（☞P.45「電池パックの取り外しかた」）を取り外してから行ってください。端末は閉じた状態で手でしっかり持ってください。取り付け／取り外しが終わったら、リアカバー（☞P.25「リアカバーの取り付けかた」）、電池パック（☞P.44「電池パックの取り付けかた」）を取り付けてください。

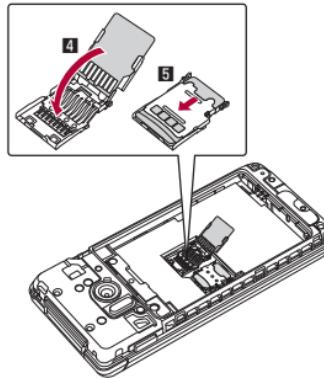
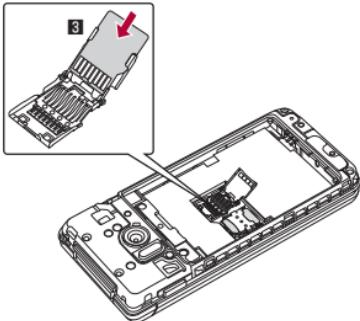
■ microSDカードの取り付けかた

- 1 microSDカードスロットカバーをスライドさせてロックを外し（1）、開く（2）

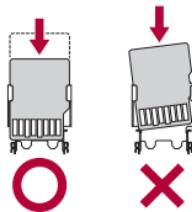
- 「カチッ」と音がするまで、microSDカードスロットカバーをスライドさせてください。



2 microSDカードの金属端子面を上に 向けてゆっくりと挿入する(❸)



- microSDカードが傾いた状態や、表裏が逆の状態で無理に押し込まないでください。
microSDカードスロットカバーが破損することがあります。

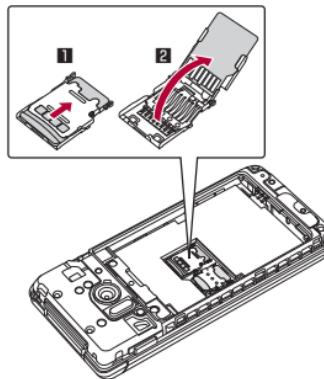


3 microSDカードスロットカバーを閉じ(❹)、スライドさせてロックする(❺)

- 「カチッ」と音がするまで、microSDカードスロットカバーをスライドさせてください。

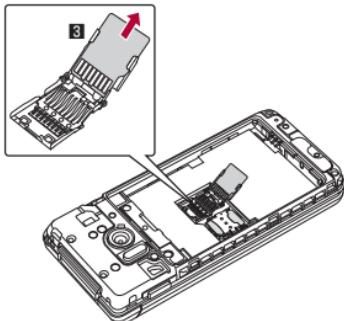
■ microSDカードの取り外しかた

1 microSDカードスロットカバーをスライドさせてロックを外し(❶)、開く(❷)

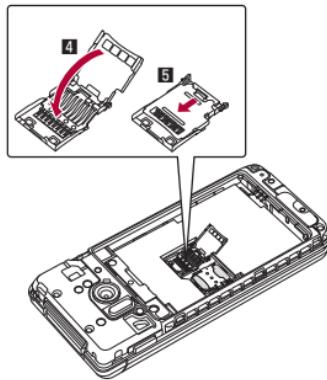


2 microSDカードを取り外す(③)

- ゆっくりとまっすぐに取り外してください。



3 microSDカードスロットカバーを閉じ(④)、スライドさせてロックする(⑤)



トラブルシューティング (FAQ)

故障かな?と思ったら

- 故障かな?と思ったときに、お客様ご自身で診断することができます。
詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。
<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/repair/>
- ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください (☞P.77「ソフトウェア更新」)。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないとときは、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」、またはドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

■ 電源

- 本端末の電源が入らない
 - 電池パックが正しく取り付けられていますか。☞P.44「電池パック」
 - 電池切れになつていませんか。☞P.45「充電」
- 画面が動かない、電源が切れない
 - □を8秒以上押すと、強制的に電源を切ることができます。
※強制的に電源を切るため、データや設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

■ 充電

- 充電ができない
充電ランプが点灯しない、または点滅する
 - ・電池パックが正しく取り付けられていますか。☞P.44 「電池パック」
 - ・アダプタの電源プラグがコンセントまたはアクセサリーソケットに正しく差し込まれていますか。☞P.47 「ACアダプタ／DCアダプタで充電」
 - ・アダプタと本端末が正しくセットされていますか。☞P.47 「ACアダプタ／DCアダプタで充電」
 - ・ACアダプタ（別売）をご使用の場合、ACアダプタのmicroUSBプラグが本端末または付属の卓上ホルダにしっかりと接続されていますか。☞P.45 「卓上ホルダで充電」、P.47 「ACアダプタ／DCアダプタで充電」
 - ・卓上ホルダを使用する場合、本端末の充電端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた綿棒などで拭いてください。
 - ・充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、本端末の温度が上昇して充電が停止することがあります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。
 - ・NTTドコモが指定したアダプタで充電していますか。指定したアダプタで充電しても充電ができない場合は、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

■ 端末操作

- アプリが正しく動作しない（起動できない、エラーが頻繁に起こるなど）
 - ・無効化されているアプリはありませんか。無効化されているアプリを有効にしてから再度お試しください。
待受画面で➡▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [アプリケーション] ▶ アプリを選ぶ▶ [有効にする]
 - 操作中・充電中に熱くなる
 - ・操作中や充電中、また、充電しながらテレビ視聴などを長時間行った場合などには、本端末や電池パック、アダプタが温かくなることがあります、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。
 - 電池の使用時間が短い
 - ・圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。
 - ・電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。
 - ・電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっています。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。
 - 電源断・再起動が起きる
 - ・電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることができます。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。

- ドコモnanoUIMカードのIC部分が汚れていませんか。[P.42「ドコモnanoUIMカード」]
- キーを押しても動作しない
 - 端末の電源が切れていませんか。[P.48「電源を入れる」]
- ドコモnanoUIMカードが認識しない
 - ドコモnanoUIMカードを正しい向きで取り付けていますか。[P.42「ドコモnanoUIMカード」]
- 時計がずれる
 - 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。「日時の自動設定」が有効になっているかを確認し、電波の良い場所で電源を入れ直してください。
- 端末動作が不安定
 - ご購入後に端末へインストールしたアプリによる可能性があります。セーフモードで起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。

※セーフモードとはご購入時の状態に近い状態で起動させる機能です。

 - セーフモードの起動方法
電源が切れている状態から電源を入れ直し、起動中の画面で待受画面が表示されるまで[電源]を押し続けてください。

※電源を入れた状態で[電源を切る]にカーソルを合わせる▶[OK]でも、セーフモードで再起動ができます。

※セーフモードが起動すると画面左下に「[セーフモード]」と表示されます。

- ※セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。
- 必要なデータを事前にバックアップした上でセーフモードをご利用ください。
- お客様ご自身で作成されたウィジェットが消える場合があります。
- セーフモードは通常の起動状態ではないため、通常ご利用になる場合には、セーフモードを終了しご利用ください。

■ 通話

- キーを押しても発信できない
 - 「音声発信制限」を有効にしていませんか。
 - 機内モードを設定していませんか。
- 通話ができない（場所を移動しても[通話]の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）
 - 電源を入れ直すか、電池パックまたはドコモ nanoUIMカードを入れ直してください。[P.42「ドコモnanoUIMカード」、P.44「電池パック」、P.48「電源を入れる／切る」]
 - 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は[通話]を表示している」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。
 - 着信拒否など着信制限を設定していませんか。
 - 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

エラーメッセージ

- [空き容量低下]
 - ・本体メモリの空き容量が低下しています。一部の機能やアプリが正常に動作しなくなる場合があります。不要なアプリのアンインストールやファイルの移動／削除を行ってください。
- [暗証番号を入力してください]
 - ・端末のロック中に、制限されている機能の操作をしようとした場合に表示されます。暗証番号を入力すると、端末のロックが一時解除され、操作できます。
 - ・暗証番号の入力が必要な機能を利用しようとしました場合に表示されます。
- [しばらくお待ちください (音声サービス)]
 - ・音声回線ネットワークが非常に混み合っていますので、しばらくたってからかけ直してください。
- [しばらくお待ちください (データサービス)]
 - ・パケット通信ネットワークが非常に混み合っていますので、しばらくたってから、再度操作してください。
- [製造番号情報を利用します。よろしいですか？]
 - ・テレビ視聴中に表示されることがあります。
[OK] を選択すると、端末とドコモnanoUIMカードの製造番号が送信されます。

オールリセット

本体メモリ内のすべてのデータを消去します。

- 1 待受画面で  ▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [オールリセット]
- 2 [携帯端末をリセット] ▶ 暗証番号を入力 ▶ [すべて消去]
 - ・[microSD内データも消去する] を有効にすると、microSDカード内のデータも同時に消去されます。

- 消去されるデータは次のとおりです。

- 作成、保存、登録したデータ
- 設定メニューで設定した内容
- ダウンロードしたアプリ

- 電池残量が19%以下の場合はオールリセットできません。

保証とアフターサービス

保証について

- 本端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。
必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。
無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
※電池パック SH44、リアカバー SH76、卓上ホルダ SH49は無料修理保証の対象外となります。
- 本端末の仕様および外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はご自身で控えをお取りくださいようお願いします。
- ※本端末は、電話帳などのデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。
- ※本端末はドコモクラウドをご利用いただくことにより、電話帳などのデータをバックアップしていただくことができます。

アフターサービスについて

■ 調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書の「故障かな？と思ったら」をご覧になってお調べください。
それでも調子が良くないときは、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」にご連絡の上、ご相談ください。

■ お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良（外部接続端子・ディスプレイなどの破損）による故障・損傷、ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合など是有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

以下の場合は、修理できないことがあります。

- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（外部接続端子・ディスプレイなどの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
- ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合

※修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

保証期間が過ぎた場合は

ご要望により有料修理いたします。

部品の保有期間は

本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。

修理受付対応状況については、ドコモのホームページをご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/repair/shop/compatible/index.html>
ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、詳細はドコモ指定の故障取扱窓口へお問い合わせください。

■ お願い

- 本端末および付属品の改造はおやめください。
 - 火災・けが・故障の原因となります。
 - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
- 以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
 - ディスプレイ部やキー部にシールなどを貼る
 - 接着剤などにより本端末に装飾を施す
 - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
- 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 本端末に貼付されている銘板シールは、はがさないでください。銘板シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘板シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘板シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。
- 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。その際、設定によってはパケット通信料が発生する場合があります。

- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。
- 本端末の以下の箇所に、磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
 - 使用箇所：受話口／スピーカー部、カメラ部
- 本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

■ お客様が作成されたデータおよびダウンロード情報などについて

- 本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。データの再ダウンロードにより発生するパケット通信料は、ドコモでは補償いたしかねますのであらかじめご了承ください。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

ソフトウェア更新

SH-01Jのソフトウェア更新が必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、ソフトウェアを更新する機能です。

- ソフトウェア更新が必要な場合には、ドコモのホームページにてご案内いたします。

- ソフトウェア更新は、本端末に登録した電話帳、カメラ画像、メール、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行えますが、お客様の端末の状態（故障、破損、水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。

ご利用にあたって

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。更新時は充電ケーブルを接続することをおすすめします。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能、およびその他の機能を利用できません。ただし、ダウンロード中は電話の着信は可能です。

- ソフトウェア更新は電波状態の良い場所で、移動せずに実行することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、ソフトウェア更新を中断することができます。
- ソフトウェア更新中は、他のアプリを起動しないでください。

ソフトウェアの即時更新

すぐにソフトウェア更新を開始します。

- 1 待受画面で [□] ▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [端末情報] ▶ [ソフトウェア更新] ▶ [ソフトウェア更新の開始] ▶ [はい]**
- 2 ソフトウェア更新画面の表示後、約10秒後に自動的に書き換え開始**

Declaration of Conformity



Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type SH-01J is in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:
<http://www.sharp.co.jp/k-tai/>

Manufacturer's Address:
 Sharp Corporation, Communication Systems Division
 2-13-1 Iida Hachihonmatsu
 Higashihiroshima-City
 Hiroshima,
 739-0192
 Japan

● Description of accessories

Battery Pack	3.85V 1800mAh
Micro USB cable	For charging, peripherals, etc.
microSD Card	microSD / microSDHC / microSDXC
nano UIM card	DOCOMO SIM card / non-DOCOMO SIM cards non-DOCOMO SIM cards can be used after SIM-unlocking the handset.

- Frequency range of supported bands in EU

GSM 900	Tx 880.2 to 914.8MHz Rx 925.2 to 959.8MHz
DCS 1800	Tx 1710.2 to 1784.8MHz Rx 1805.2 to 1879.8MHz
WCDMA FDD I	Tx 1922.4 to 1977.6MHz Rx 2112.4 to 2167.8MHz
LTE Band 1	Tx 1922.5 to 1977.5MHz Rx 2112.5 to 2167.5MHz
Bluetooth	Tx 2402 to 2480MHz Rx 2402 to 2480MHz
WLAN 2.4GHz	Tx/Rx 2412 to 2472 MHz (Bandwidth: 20MHz only)
NFC	Tx/Rx 13.56MHz
GPS	Rx L1 (1575.42 MHz)

- Maximum transmit power

GSM 900	+33dBm(Power Class4)
DCS 1800	+30dBm(Power Class1)
WCDMA FDD I	+24dBm(Power Class3)
LTE Band 1	+23dBm(Power Class3)
Bluetooth	+4dBm(Power Class1)
WLAN 2.4GHz	+13.5dBm
NFC	-10dB μ A/m at 10m

Volume level caution



To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.

Earphone Signal Level

The maximum output voltage for the music player function, measured in accordance with EN 50332-2, is 121.0 mV.

CE/FCC Notice

Before use, read CE/FCC notice in the below detailed operation manual to ensure proper operation.

- This manual describes detailed guidance and operations of functions.
In the standby screen, [] ► [Tools] ► [Instruction Manual]
- Or, This manual describes detailed guidance and operations of functions.
Download from the DOCOMO(operator's) website
<https://www.nttdocomo.co.jp/english/support/trouble/manual/download/index.html>

■ Bluetooth function

- The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, INC. and any use of such marks by NTT DOCOMO, INC. is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

Inquiries

General inquiries <docomo Information Center>

(Business hours: 9:00 a.m. to 8:00 p.m.)

00 0120-005-250 (toll free)

※ Service available in: English, Portuguese, Chinese, Spanish.

※ Unavailable from part of IP phones.

(Business hours: 9:00 a.m. to 8:00 p.m.)

(open all year round)

From DOCOMO mobile phones

(In Japanese only)

1 (No prefix) 151 (toll free)

※ Unavailable from land-line phones, etc.

From land-line phones

(In Japanese only)

00 0120-800-000 (toll free)

※ Unavailable from part of IP phones.

- Please confirm the phone number before you dial.

Repairs

(Business hours: 24 hours (open all year round))

From DOCOMO mobile phones

(In Japanese only)

1 (No prefix) 113 (toll free)

※ Unavailable from land-line phones, etc.

From land-line phones

(In Japanese only)

00 0120-800-000 (toll free)

※ Unavailable from part of IP phones.

- Please confirm the phone number before you dial.

- For Applications or Repairs and After-Sales Service, please contact the above-mentioned information center or check the docomo Shop etc. near you on the NTT DOCOMO website and contact NTT DOCOMO website:

<https://www.nttdocomo.co.jp/english/>

Inquiries from overseas (In case of loss, theft, unconnected, etc.)

(Business hours: 24 hours (open all year round))

From DOCOMO mobile phones

Display "+" on the screen -81-3-6832-6600
(toll free)
(to enter "+", press and hold "0".)

※ You can call using international call access code instead of "+".

From land-line phones

International call access code -81-3-6832-6600
for the country you stay
(charges apply)

※ You are charged a call fee to Japan.

※ For international call access codes, refer to DOCOMO website.

- Please confirm the phone number before you dial.
- If you lose your handset or have it stolen, immediately take the steps necessary for suspending the use of the handset.
- If the handset you purchased is damaged, bring your handset to a repair counter specified by DOCOMO after returning to Japan.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

著作権・肖像権について

● お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードやテレビ、ビデオなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますので、ご注意ください。また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

商標について

- 「FOMA」、「dメニュー」、「おサイフケータイ」、「mopera UJ」、「ビジネスmopera」、「iアプリ」、「i モード」、「公共モード」、「おまかせロック」、「エリアメール」、「i チャネル」、「spモード」、「あんしんマネージャー」、「eトリセツ」、「マチキャラ」、「dmenu」ロゴ、「エリアメール」ロゴ、「i チャネル」ロゴ、「ドコモメール」ロゴ、「ドコモ電話帳」ロゴは（株）NTTドコモの商標または登録商標です。
- キャッチホンは日本電信電話株式会社の登録商標です。
- LINEは、LINE株式会社の商標または登録商標です。
- 内蔵音声認識エンジンは、株式会社アドバンスト・メディアの **AmiVoice®** を使用しています。
- Microsoft®、Windows®、Windows Media®、Windows Vista®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft Excel、Microsoft Wordは、米国のMicrosoft Corporationの商品名称です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／LCFONTおよび は、シャープ株式会社の登録商標です。
- OBEX™は、Infrared Data Association®の商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、株式会社NTTドコモはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。
- This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)
この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

- This product includes cryptographic software written by Eric Young(eay@cryptsoft.com)
この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- Portions Copyright © 2004 Intel Corporation
この製品にはIntel Corporationのソフトウェアを一部利用しております。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。
iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd.
2008-2016 All Rights Reserved.
iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd.
2009-2016 All Rights Reserved.
- Google、Google ロゴ、Android、Google 検索、Google 検索 ロゴは、Google Inc. の商標です。
- TM and © 2016 Apple Inc. All rights reserved. iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 「AQUOS／アクオス」、「AQUOS」ロゴ、「SHSHOW」ロゴ、「PASSNOW」、「タッチクルーザーEX」、「エスショイン／S-Shoin」はシャープ株式会社の商標または登録商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

その他

- 本製品はMPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づき、下記に該当するお客様による個人的で且つ非営利目的に基づく使用がライセンス許諾されております。これ以外の使用については、ライセンス許諾されておりません。
 - MPEG-4ビデオ規格準拠のビデオ（以下「MPEG-4ビデオ」と記載します）を符号化すること。
 - 個人的で且つ営利活動に從事していないお客様が符号化したMPEG-4ビデオを復号すること。
 - ライセンス許諾を受けているプロバイダから取得したMPEG-4ビデオを復号すること。その他の用途で使用する場合など詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- 本製品はMPEG-4 Systems Patent Portfolio Licenseに基づき、MPEG-4システム規格準拠の符号化についてライセンス許諾されています。ただし、下記に該当する場合は追加のライセンスの取得およびロイヤリティの支払いが必要となります。
 - タイトルベースで課金する物理媒体に符号化データを記録または複製すること。
 - 永久記録および／または使用のために、符号化データにタイトルベースで課金してエンドユーザーに配信すること。追加のライセンスについては、米国法人MPEG LA, LLCより許諾を受けることができます。詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または (ii) AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、默示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
<http://www.mpegla.com> をご参照ください。

- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) VC-1規格準拠のビデオ（以下「VC-1ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または (ii) VC-1ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、默示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
<http://www.mpegla.com> をご参照ください。

- MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術はFraunhofer IIS及びThomsonから実施許諾されています。
- 本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
 - Windows 10は、Microsoft® Windows® 10 (Home, Pro, Enterprise, Education) の略です。
 - Windows 8.1は、Microsoft® Windows® 8.1、Microsoft® Windows® 8.1 Pro、Microsoft® Windows® 8.1 Enterpriseの略です。
 - Windows 7は、Microsoft® Windows® 7 (Starter, Home Basic, Home Premium, Professional, Enterprise, Ultimate) の略です。
 - Windows Vistaは、Windows Vista® (Home Basic, Home Premium, Business, Enterprise, Ultimate) の略です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、待受画面で[設定]▶[その他]▶[端末情報]▶[法的情報]▶[オープンソースライセンス]をご参照ください。
- GPL、LGPL、Mozilla Public License (MPL)に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
<http://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/>

SIMロック解除

- 本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。
- ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除の手続きの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

索引

あ

空き容量確認	58
暗証番号	54
安全上のご注意（必ずお守りください）	5
ウェブブラウザ	64
応答時間設定	58
応答メッセージ設定	58
オールリセット	74
お知らせアイコン	36
音声・伝言メモ	58
音声メモリスト	58

スクリーンショットの撮影	40
ステータスアイコン	37
ステータスバー	36
ステータスパネルの利用	38
静止画撮影画面の見かた	67
静止画の撮影	66
セキュリティ	52
セキュリティキー設定	54
設定の切替	39
操作ガイドンス	34
その他のファイル	62
ソフトウェア更新	77

か

カーソルの合わせかた	33
各部の名称と機能	30
カメラ起動	62
カメラをご使用になる前に	65
基本操作	33
緊急通報	55
クイックオープンボタン	33
項目の選択	33

た

代理応答	57
卓上ホルダで充電	45
タッチエリア	40
タッチクルーザーEXの利用	40
チェックボックス	39
知的財産権について	81
着信／充電ランプ	40
通知アイコン	35
通話中の操作	57
電源を入れる	48
電源を切る	48
伝言メモ設定	58
伝言メモリスト	58
電池パック	44
電話	55
電話帳	59

さ

サブディスプレイの見かた	39
写真・画像	62
充電	45
初期設定	51
シンプルメニュー	34

ドコモメール	62
電話帳の確認／利用	59
電話帳の削除	60
電話帳の登録	59
電話を受ける	56
電話をかける	55
動画	62
動画撮影画面の見かた	68
動画の撮影	67
ドコモnanoUMIカード	42
ドコモメール	61
ドコモメールの作成・送信	61
ドコモメールの受信	62
トラブルシューティング(FAQ)	71
取り扱い上のご注意	18

な

ノーマルメニュー	34
----------	----

は

パスワード	54
フォーカスモードの利用	35
プロフィール	40
防水／防塵／耐衝撃性能	24
保証とアフターサービス	75
本端末で利用する暗証番号	52
本端末のご利用について	3

ま

待受画面の見かた	34
メール	61

メール作成画面	61
メール問い合わせ	62
メッセージ	63
メッセージの表示	63
メニューの操作	34
目次	2
文字入力	48
文字入力のしかた	48
文字入力のしくみ	48

や

輸出管理規制	81
--------	----

ら

リダイヤル	58
-------	----

英数字

ACアダプタ／DCアダプタで充電	47
dメニュー・検索	64
microSDカード(外部ストレージ)	69
microUSB接続ケーブル01で充電	47
PINロックの解除	54
SIM PINの変更	54
SIMカードロック設定	54
SIMカードをロック	54
SIMロック解除	85
SMS	63
Wi-Fiの設定	52

マナーもいっしょに携帯しましょう

本端末を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

■ 使用禁止の場所にいる場合

航空機内や病院では、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、電源を切ってください。

こんな場合は公共モードに設定しましょう

■ 運転中の場合

運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。

ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合を除きます。

■ 劇場・映画館・美術館など公共の場所にいる場合

静かにするべき公共の場所で本端末を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

使用する場所や声・着信音の大きさに注意しましょう

■ レストランやホテルのロビーなど静かな場所で本端末を使用する場合は、声の大きさなどに気をつけましょう。

■ 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。

プライバシーに配慮しましょう

■ カメラ付き端末を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

こんな機能が公共のマナーを守ります

かかってきた電話に応答しない設定や、本端末から鳴る音を消す設定など、便利な機能があります。

● マナーモード

本端末から鳴る音を消します。

※ただし、カメラのシャッター音は消せません。

● 公共モード（電源OFF）

電話をかけてきた相手に、電源を切る必要がある場所にいる旨のガイダンスを流し、自動的に電話を終了します。

● バイブ

電話がかかってきたことを、振動で知らせます。

● 伝言メモ（P.58「音声・伝言メモ」）

電話に出られない場合に、電話をかけてきた相手の方の用件を録音します。

※その他にも、留守番電話サービス、転送でんわサービスなどのオプションサービスが利用できます。



モバイルリサイクルネットワーク
携帯電話・パソコンリサイクルに協力。

ご不要になった携帯電話などは、
自社・他社製品を問わず回収を
していますので、お近くのドコ
モショップへお持ちください。
※回収対象：携帯電話、PHS、
電池パック、充電器、卓上ホ
ルダ（自社・他社製品を問わ
ず回収）

この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。
不要となった際は、回収、リサイクルに出しましょう。

オンラインでの各種お手続き・ご契約内容の確認など

- 本端末から 待受画面で④▶dメニュー・検索▶My docomo（お客様サポート）▶ドコモオンライン手続き
 - パソコンから My docomo (<https://www.nttdocomo.co.jp/mydocomo/>) ▶「ドコモオンライン手続き」内の項目を選択
- ※システムメンテナンスやご契約内容などにより、ご利用になれない場合があります。
- ※「ドコモオンライン手続き」のご利用には、「ネットワーク暗証番号」や「ID／パスワード」が必要です。

海外からのお問い合わせ先（紛失・盗難・つながらない場合など）

■ ドコモの携帯電話からの場合

「+」を画面表示 **-81-3-6832-6600** (無料)

(「+」は「0」キーを1秒以上押します。)

※「+」発信のかわりに国際電話アクセス番号でも発信できます。

■ 一般電話などからの場合

滞在国の国際電話
アクセス番号 **-81-3-6832-6600** (有料)

※日本向け通話料がかかります。

※国際電話アクセス番号については、ドコモのホームページをご覧ください。

受付時間 24 時間（年中無休）

- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
- 紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。
- お客様が購入された端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。

**総合お問い合わせ先
<ドコモ インフォメーションセンター>**

■ドコモの携帯電話からの場合

i (局番なし) 151 (無料)

※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

0120-800-000

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 午前9:00～午後8:00 (年中無休)

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いたずか、ドコモのホームページにてお近くのドコモショップなどをご確認の上、お問い合わせください。

ドコモのホームページ <https://www.nttdocomo.co.jp/>

 **マナーもいっしょに携帯しましょう。**
◎公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

 **キケン！
水ぬれ充電**

**故障お問い合わせ・
修理お申込み先**

■ドコモの携帯電話からの場合

i (局番なし) 113 (無料)

※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

0120-800-000

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 24時間 (年中無休)

販売元 株式会社NTTドコモ
製造元 シャープ株式会社



再生紙を使用しています

'16.9 (第1.2版)
TINSJB228AFZA
18B 81.2 YM MK92 ⑩